

BenQ Board

電子黒板

クイックスタートガイド

対象機種:RM6503A



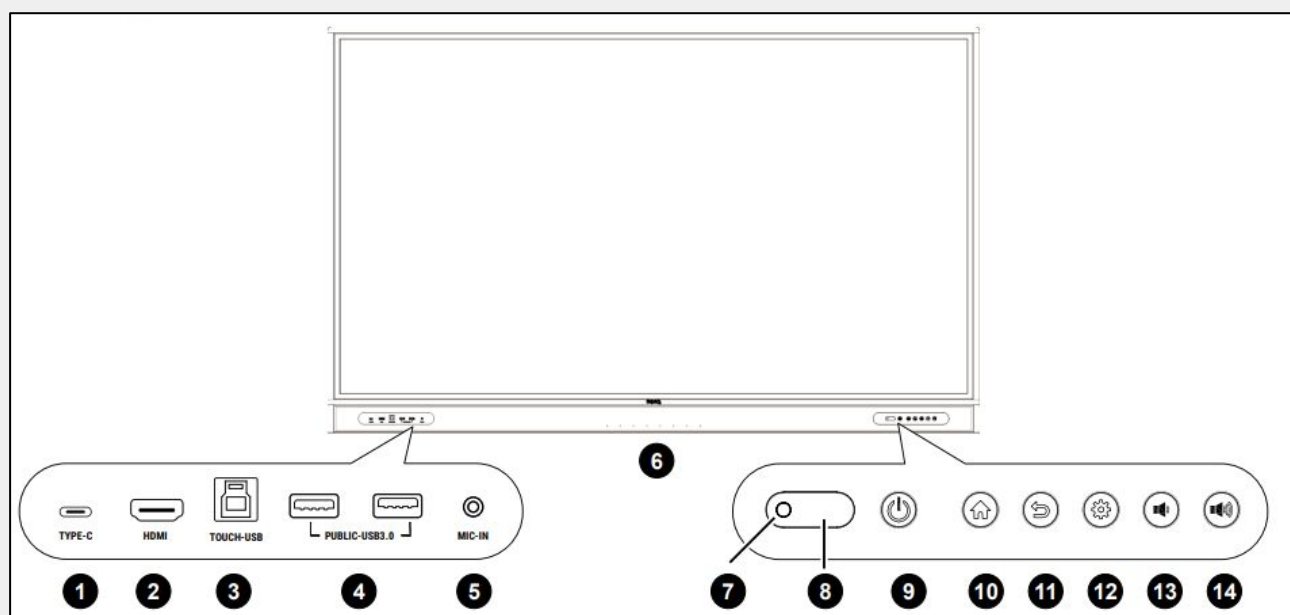
<目次>

- 電子黒板の各部名称
- 電子黒板の初期設定
- はじめに行って頂くこと

電子黒板の使い方

- ①ケーブル接続で端末画面を表示する
 - ②ワイヤレスで端末画面を共有する
 - ③ホワイトボード機能を使う
 - ④データを閲覧する
- 故障かな？と思ったら

電子黒板入の各部名称(前面)



❶ USB Type-C

❷ HDMI入力

❸ USB Type-B

❹ USB Type-A

❺ マイク入力

❻ アレイマイク

❷ 環境光センサー

❸ リモコンセンサー

❹ 電源ボタン

❺ ホームボタン

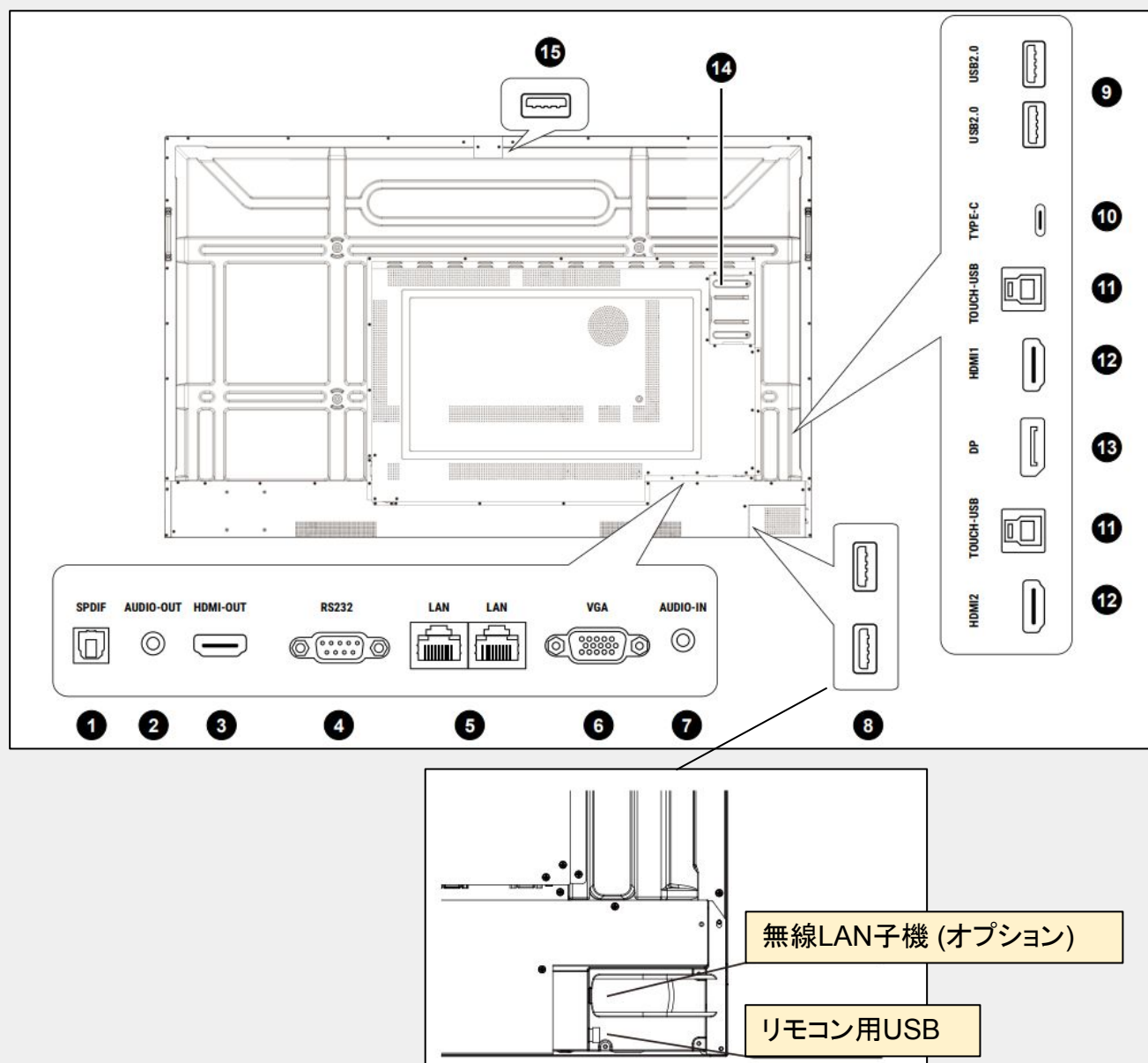
❻ 戻るボタン

❼ 設定ボタン

❸ 音量調整ボタン(下げる)

❹ 音量調整ボタン(上げる)

電子黒板入の各部名称(下部、サイド)

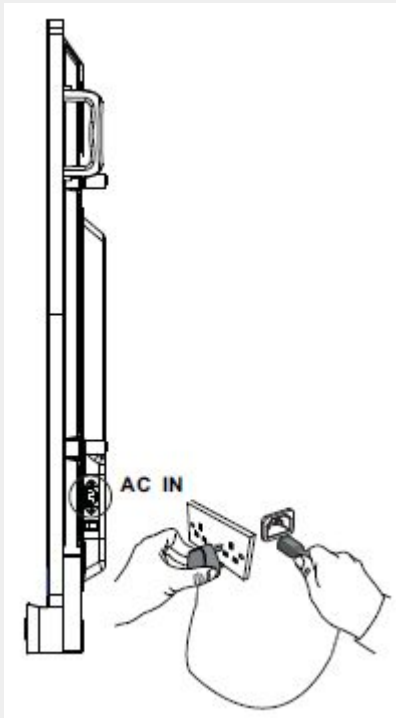


- | | |
|---------------------------|-----------------|
| ① S/PDIF | ⑨ USB Type-A |
| ② オーディオ出力 | ⑩ USB Type-C |
| ③ HDMI出力 | ⑪ USB Type-B |
| ④ RS232 | ⑫ HDMI入力 |
| ⑤ LANポート | ⑬ DisplayPort入力 |
| ⑥ VGA(D-Sub) | ⑭ OPS端子 |
| ⑦ オーディオ入力 | ⑮ USB Type-A |
| ⑧ 無線LAN子機、リモコン用USB Type-A | |

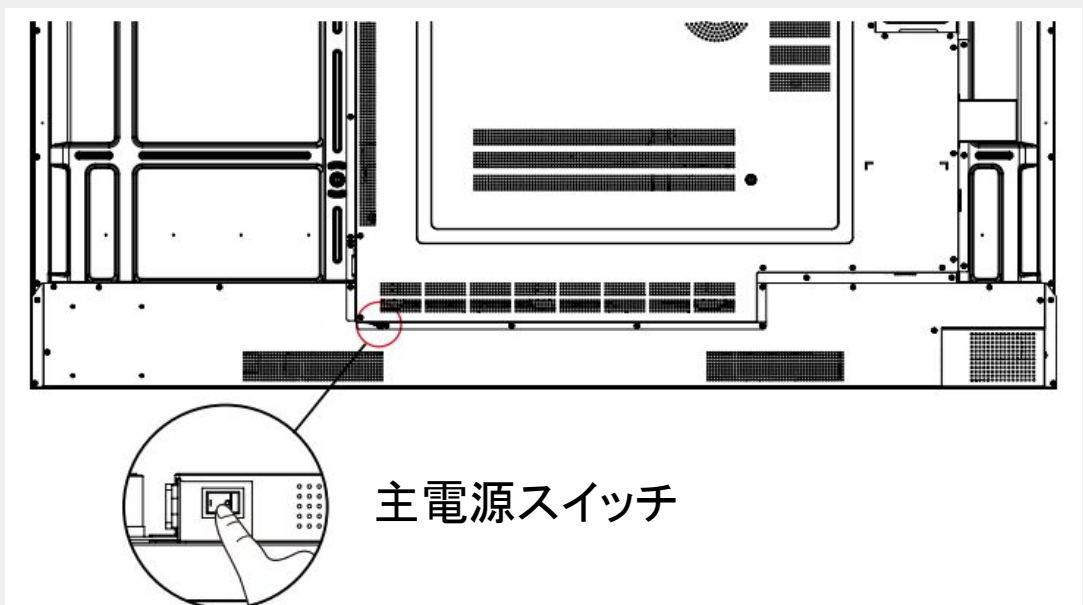
- 電子黒板の初期設定
- ソフトウェアアップデート

電子黒板の電源(主電源)を投入

1. 電源ケーブルで電子黒板をコンセントと接続

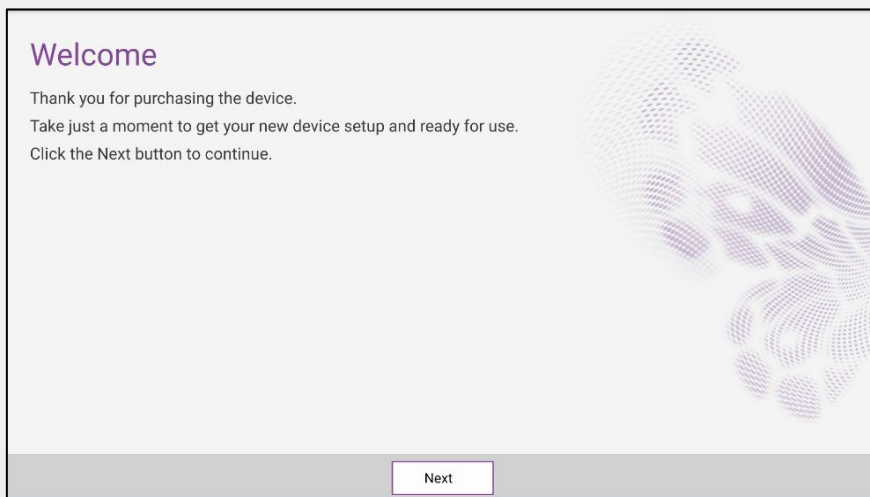


2. 電源スイッチをオンにします

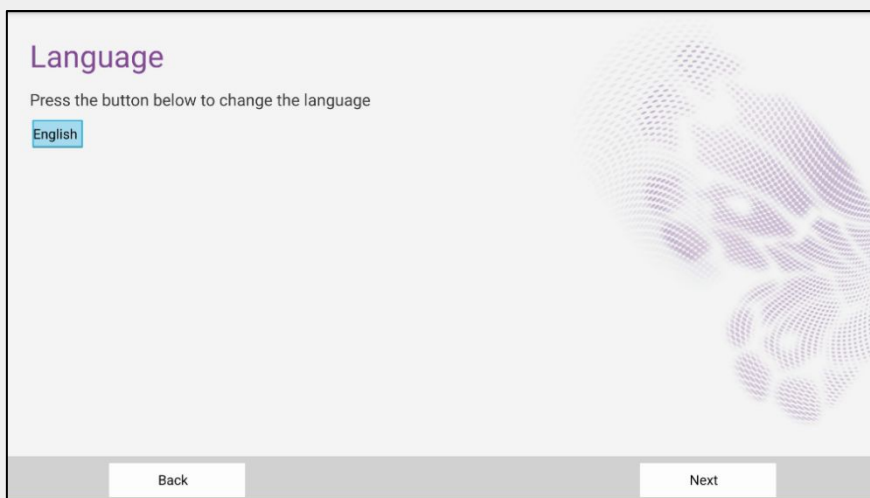


電子黒板の初期設定

1. 電源を入れるとセットアップウィザードが立ちあがります



2. 言語の選択画面が表示されます



3. デフォルトがEnglishになっているため、Japaneseを選択します



電子黒板の初期設定

4. 日時を設定します

日時設定

日時の自動設定	☒
日付の設定	2022/04/26
時間の設定	18:01
タイムゾーンの設定	GMT+01:00, 英国夏時間
日付フォーマット	2022/04/26
24 時間フォーマット	☒

戻る 次へ

5. デフォルトタイムゾーンが英国になっているため、日本時間に設定します

日時設定

日時の自動設定	☒
日付の設定	2022/04/26
時間の設定	18:02
タイムゾーンの設定	GMT+09:00, 日本標準時
日付フォーマット	2022/04/26
24 時間フォーマット	☒

戻る 次へ

<注意>
タイムゾーンが正しく設定されていないと、ネットワーク接続ができない、また一部の機能が使えないなどの場合があります。
正しく設定してご利用ください。

6. インターネットの設定をします有線、または無線での接続ができます

インターネット

接続を選択してください。

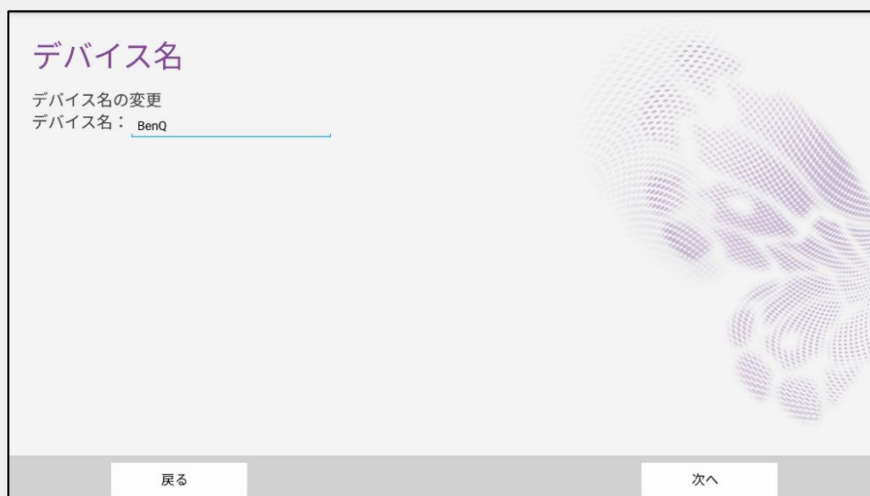
☒ 無線

☐ 有線

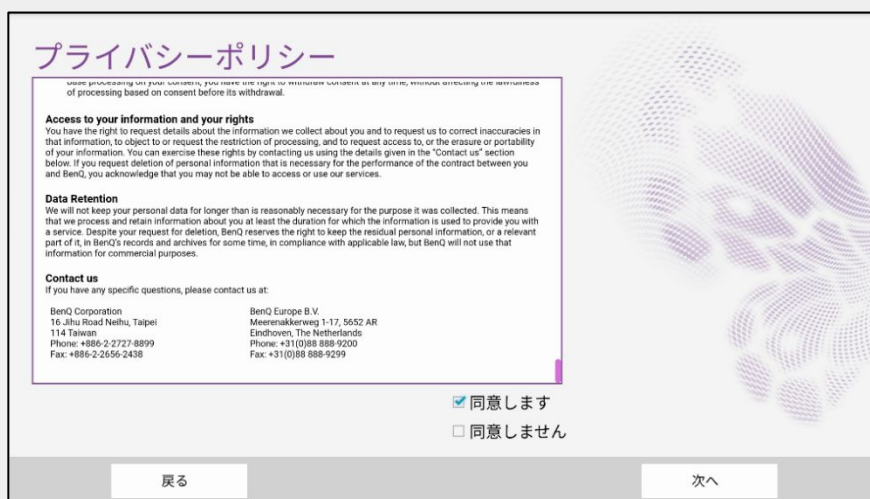
戻る 次へ

電子黒板の初期設定

7.任意のデバイス名を入力します 初期設定では BenQとなっております



8.プライバシーポリシーを下までスクロールし同意しますに✓を入れます



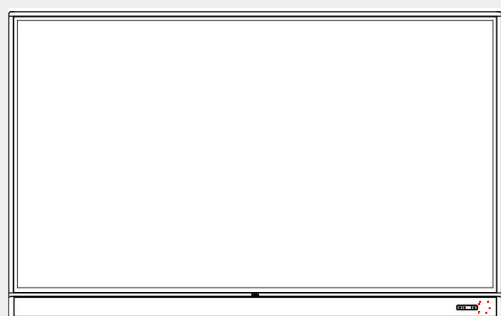
9.以上で設定初期設定の完了となります



電子黒板の電源投入

2通りの方法で電子黒板を起動できます

- 電子黒板の電源ボタンを押す
- リモコンの電源ボタンを押す



※ リモコンを使用するときは、
電子黒板の受光部に
向けてください。



<リモコンのボタン>



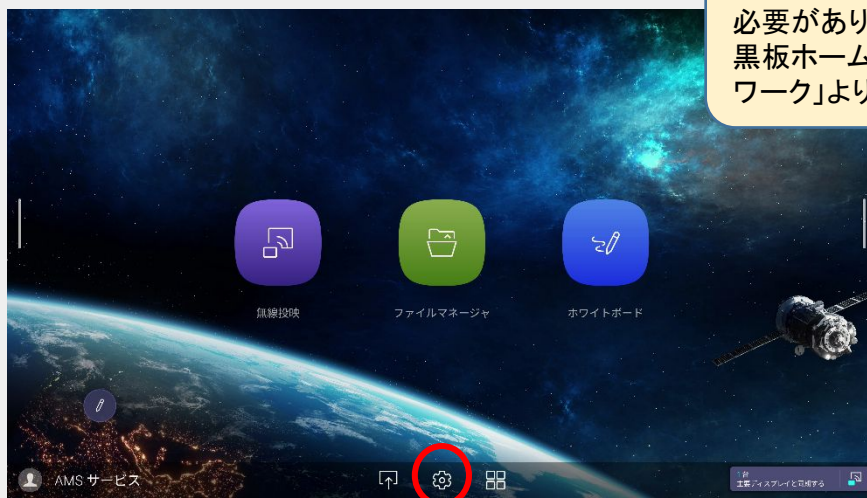
電子黒板のホーム画面が表示されます



ソフトウェアアップデート

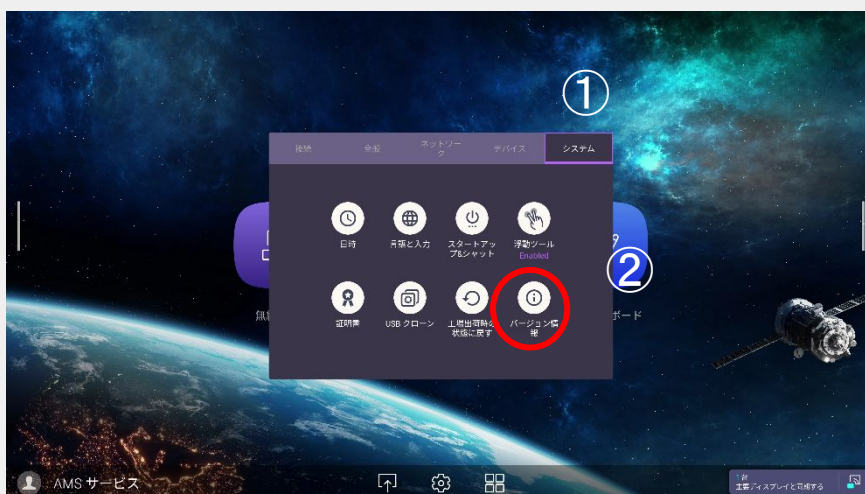
電子黒板の最新機能をご利用頂くために、
ファームウェアの更新 と 主要アプリのインストール を行ってください。

1.ホーム画面より、アイコンを選択

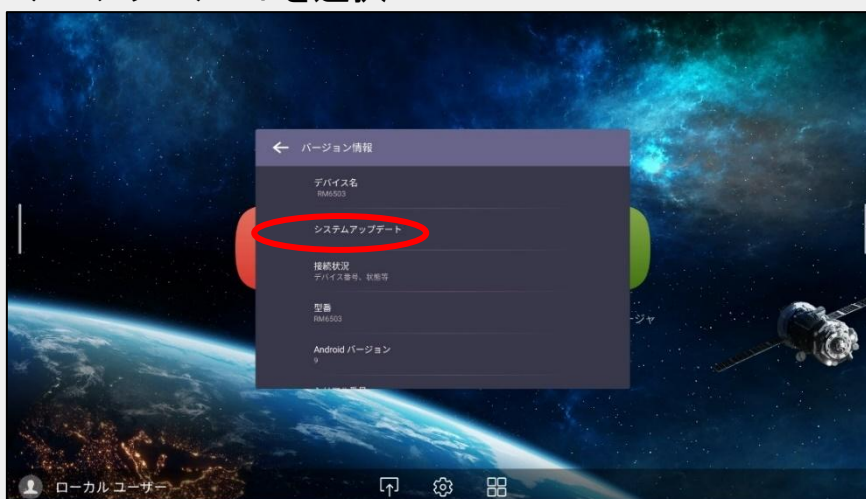


※ インターネットに接続している必要があります。接続は、電子黒板ホームの  アイコン「ネットワーク」より設定できます。

2.システムを選択し、バージョン情報を選択

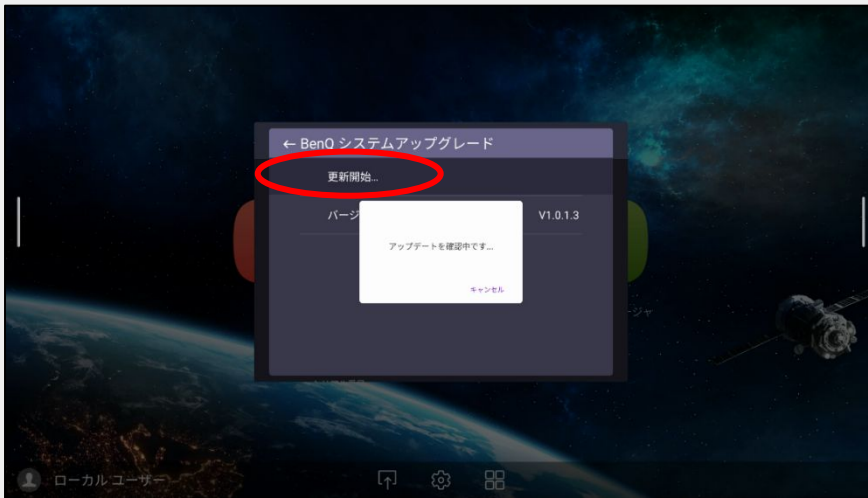


3.システムアップデートを選択

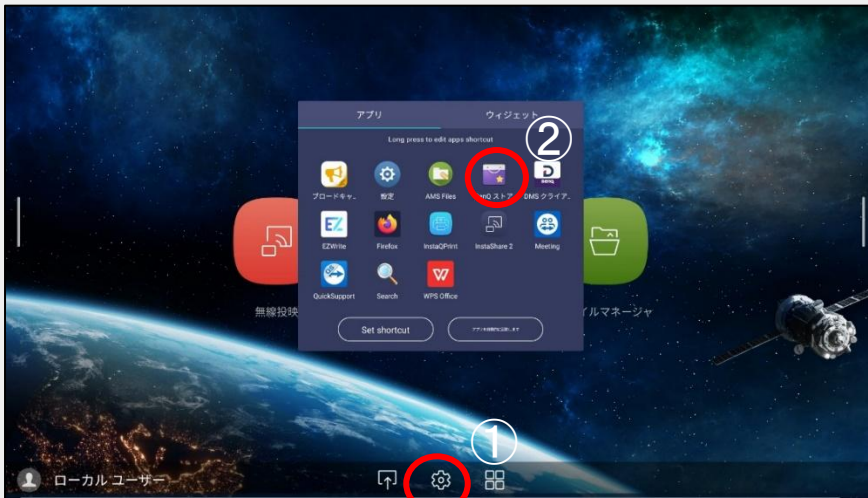


ソフトウェアアップデート

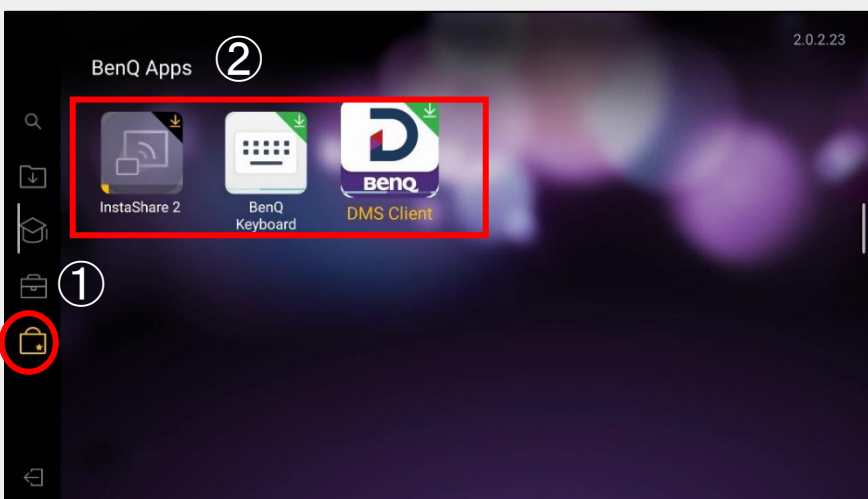
- 4.「更新開始」を選択し、本体のファームウェアの更新を確認します。
最新版がインストールされていなければ、最新版に更新してください。
※インターネット接続が必要です



5. ホーム画面より、を選択、アプリよりBenQストアを選択してください



6. BenQストアより  アイコンの BenQ Appsより、アプリの更新、アップデートをお願いいたします

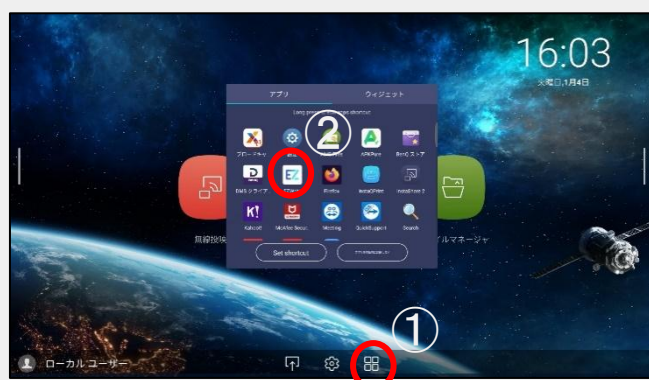
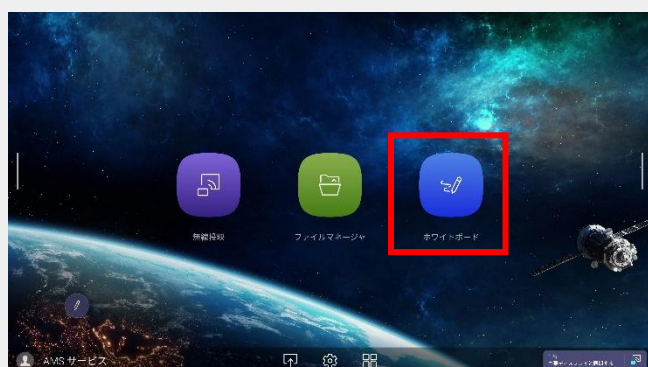


ソフトウェアアップデート

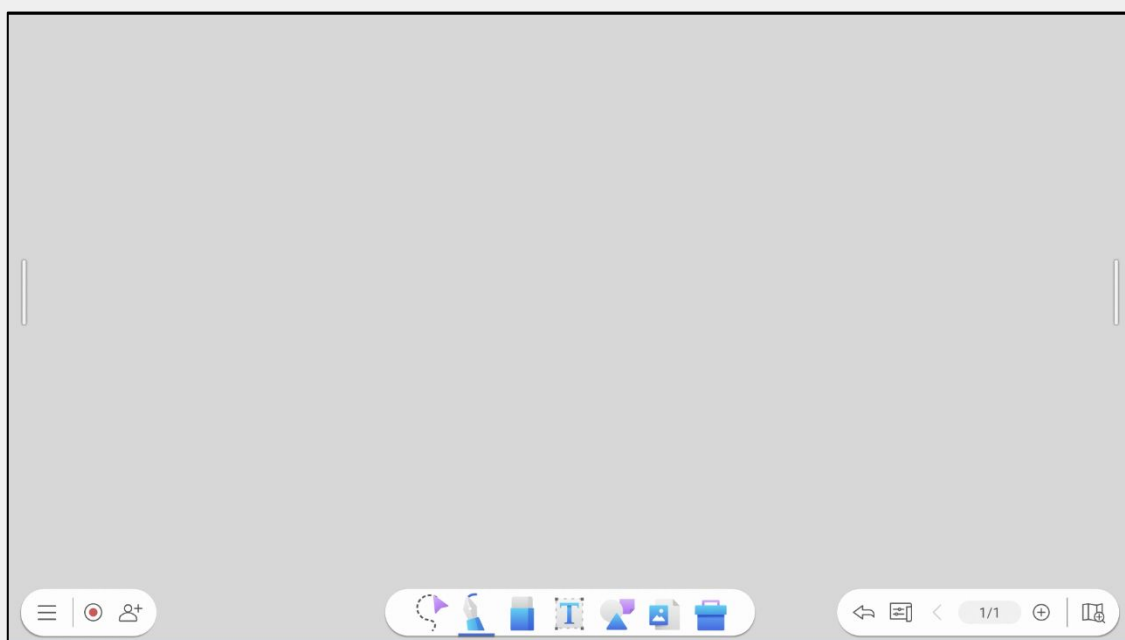
ホワイトボードアプリ「EZWrite 6」の最新機能をご利用頂くために、
最新版のインストールを行ってください。

1.

- ・ホーム画面から「ホワイトボード」を選択
または、
- ・を選択し、アプリより「EZWrite 6」を選択してください



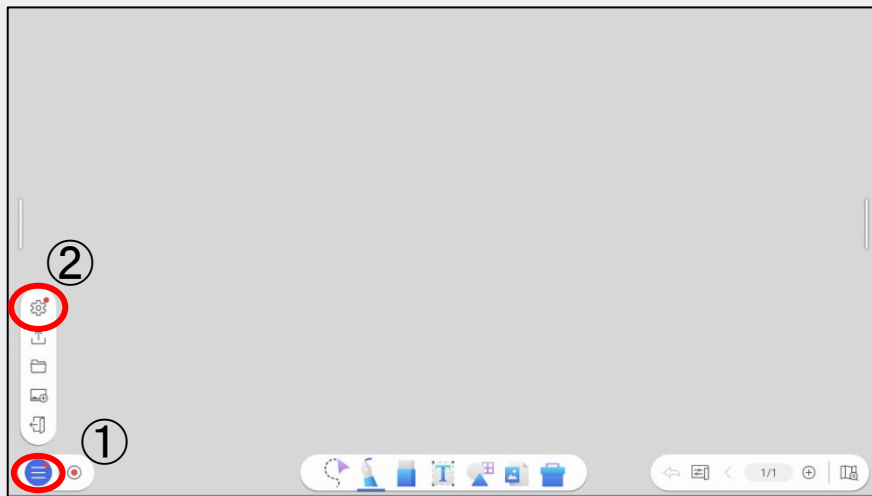
2. EZWrite 6 が起動します



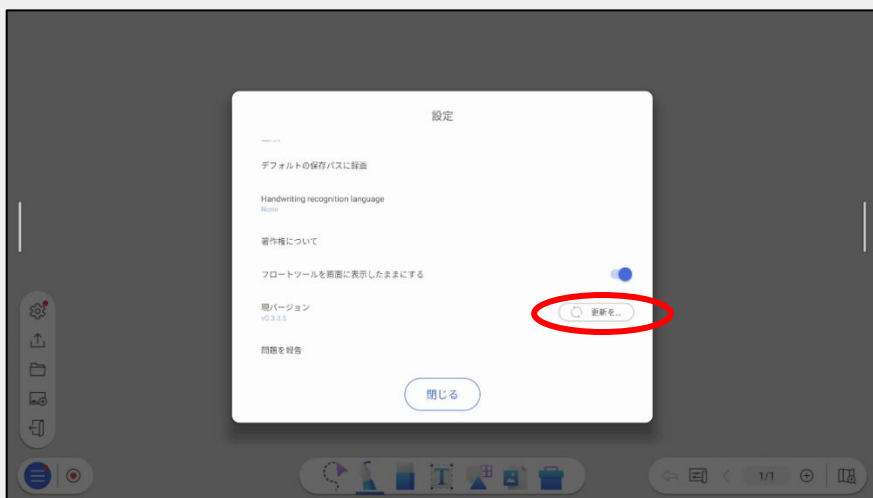
ソフトウェアアップデート

EZWrite 6 を最新版へ更新します

1. EZWrite 6 ホーム画面より、アイコンから、アイコンを選択



2. 「設定の現バージョン」より、「更新」アイコンを選択



3. EZWrite 6 の最新版をダウンロードします



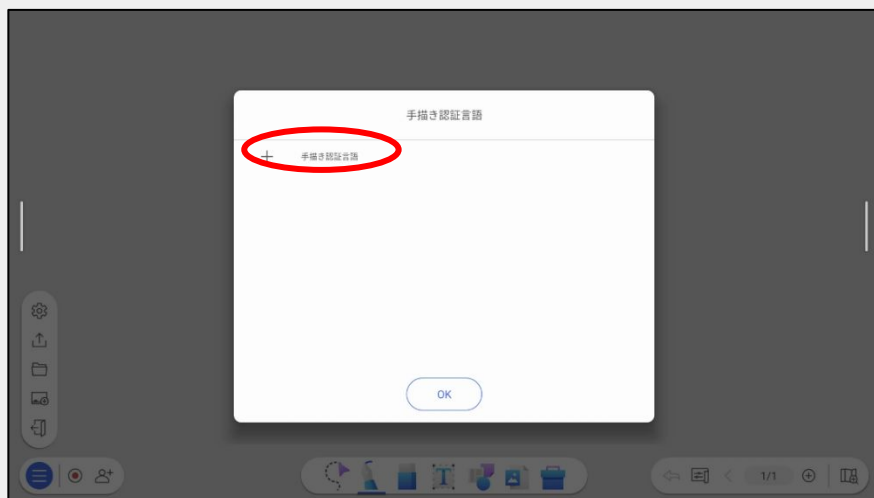
ソフトウェアアップデート

利用したい手書き認識の言語を追加します

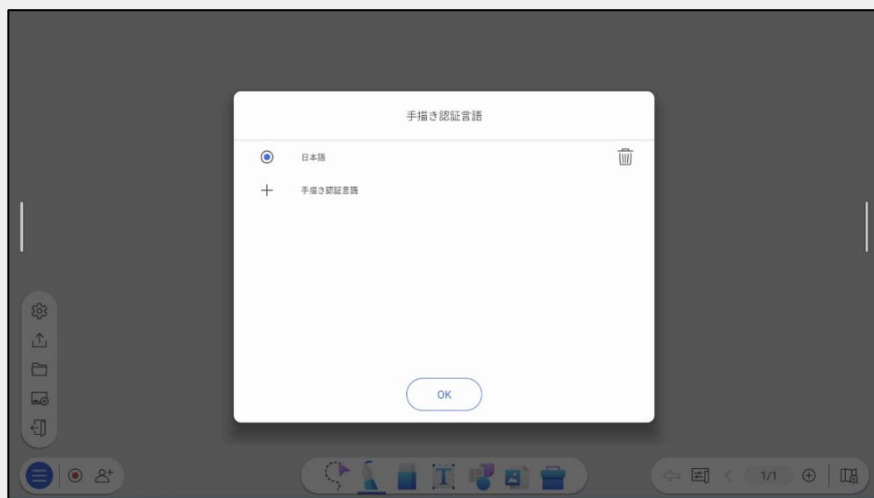
1. ホワイトボードホーム画面より、~~アプリ~~アイコンより、アイコンを選択し、手書き認識言語を選択



2. +より、手書き認識言語より追加したい言語をダウンロード



3. ダウンロードした言語が追加されます (詳細は 39ページ)



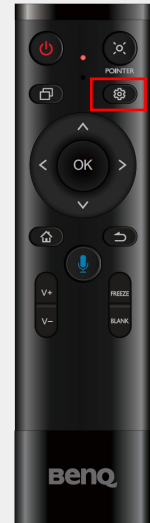
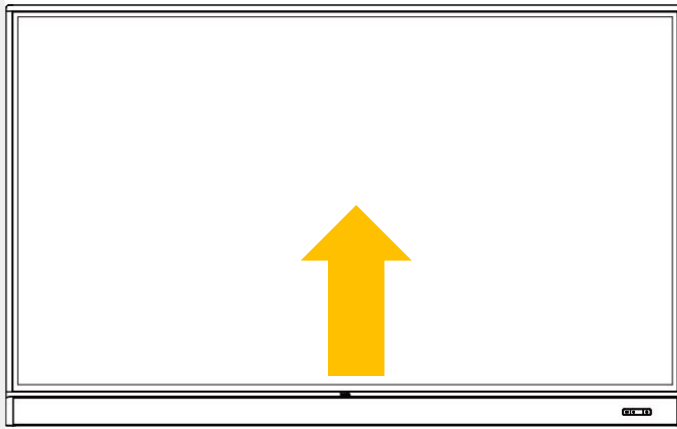
＜電子黒板の使い方 ①＞

ケーブル接続で 端末画面を表示する

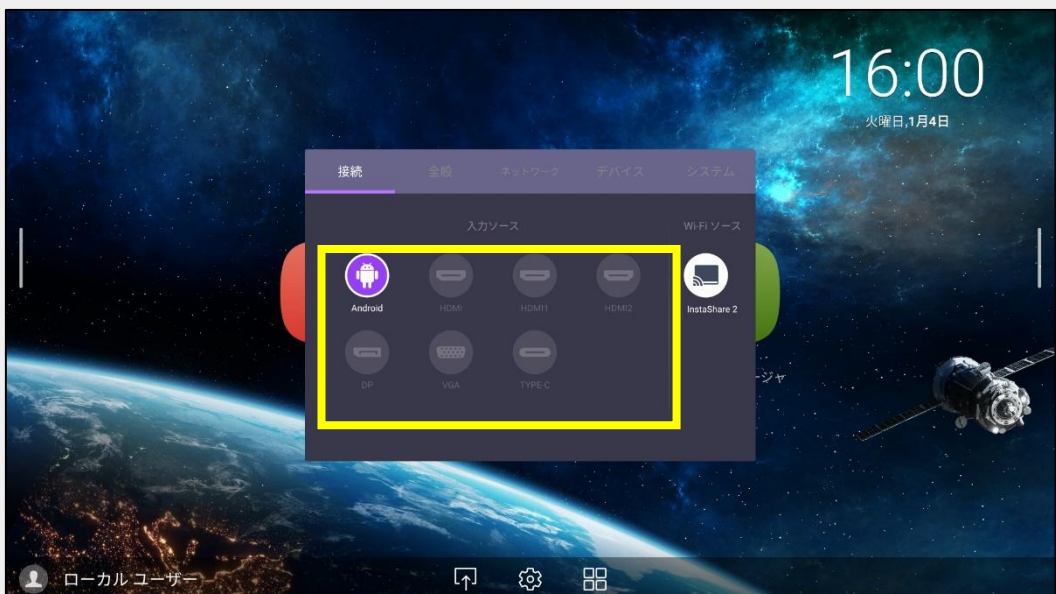
電子黒板と端末の接続

1. 入力ソース切替画面は3通りの方法で表示できます。

- 方法① 画面の下部中央から上にフリック
- 方法② リモコンの設定ボタンを押す
- 方法③ ホーム画面から ⚙️ アイコンを押す



2. 接続から「入力ソース」を2回タップすると画面が切り替わります



電子黒板と端末の接続

方法① USB Type-C ケーブルで接続

映像/音声の出力、タッチ機能、端末給電ができます。

※USB Type-C ケーブルとパソコンの USB Type-Cポートの両方が DisplayPort機能に対応している必要があります



方法② HDMI とタッチケーブルで接続

映像/音声の出力、タッチ機能ができます

※HDMIケーブルとタッチ用 USB Type-Bケーブルの両方を使って、パソコンの HDMIポートとUSB Type-Aポートに接続してください。
(HDMIケーブルのみの接続の場合は、映像 /音声の出力のみとなります)



※サイド、下部のポートを使用する場合は、「HDMI1とTOUCH1」または「HDMI2とTOUCH2」とセットで接続してください。

(HDMI1とTOUCH2の組み合わせではタッチ機能が使えません)

＜タッチ機能対応OS＞ Windows、macOS、Chrome OS、Linux

※機種や、OSのバージョンによってはマルチタッチがご利用いただけない場合がございます

EZ 注釈ツール

電子黒板の画面を2本の指で長押しすれば注釈を書き込みができるツールが表示されます

※設定→システムよりフロートツールがオンになっていることを確認してください

※ホワイトボードアプリ「EZWrite 6」起動時は使用できません。

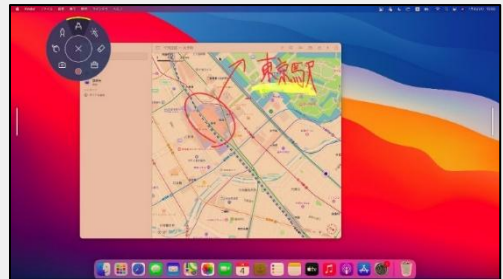


利用シーン①



電子黒板内のFirefoxを利用し注釈を書く

利用シーン②



MacBookと電子黒板をUSB Type-Cケーブルで接続し注釈を書く

EZ 注釈ツールを常に表示したい場合

EZWrite 6を起動し、設定の「フロートツールを表示したままにする」を有効化すると注釈アイコンが常に表示されます



＜電子黒板の使い方 ②＞

ワイヤレスで 端末画面を共有する

ワイヤレスミラーリングアプリ InstaShare 2

InstaShare 2とは、電子黒板に接続されたスマートフォンや PCの画面を共有するアプリケーションになります。

- * ワイヤレスミラーリングでは電子黒板と端末が同一のネットワークに接続する必要があります
- * お客様のネットワーク環境によってはご利用できない場合がございます

<画面共有アプリ(InstaShare 2)の起動>

- ・ ホーム画面から「無線投映」
- ・ または、アプリ一覧から「InstaShare 2」を選択します



InstaShare 2のホーム画面が表示されます



AirPlayで接続

Mac

1. 画面上部からコントロールセンターを開きます



2. 画面ミラーリングを選択し
電子黒板を選択します

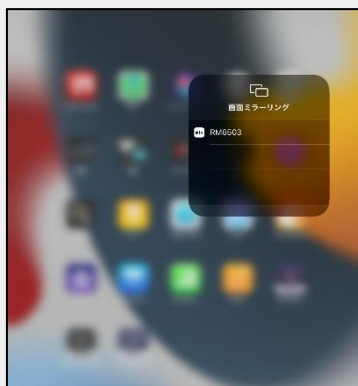


iPad、iOS

1. 画面上部から下に向かってスワイプしてコントロールセンターを開きます

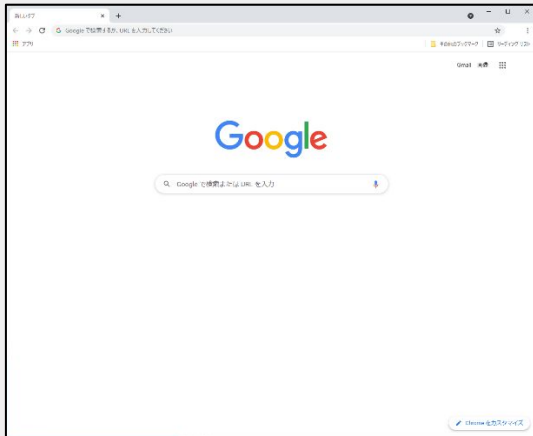


2. 画面ミラーリングを選択し
電子黒板を選択します

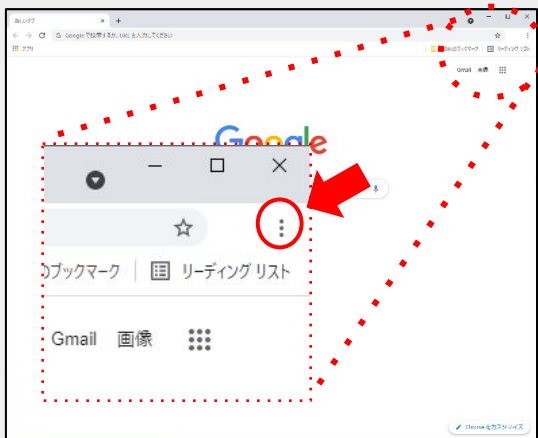


Chromecastで接続

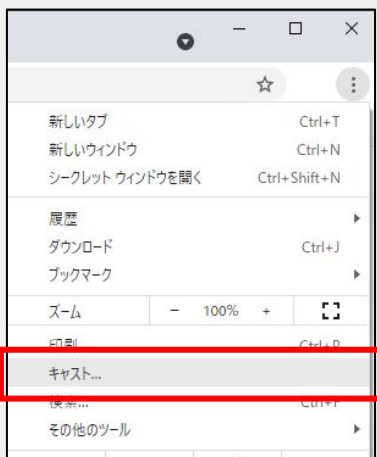
1. Chromeブラウザを開きます



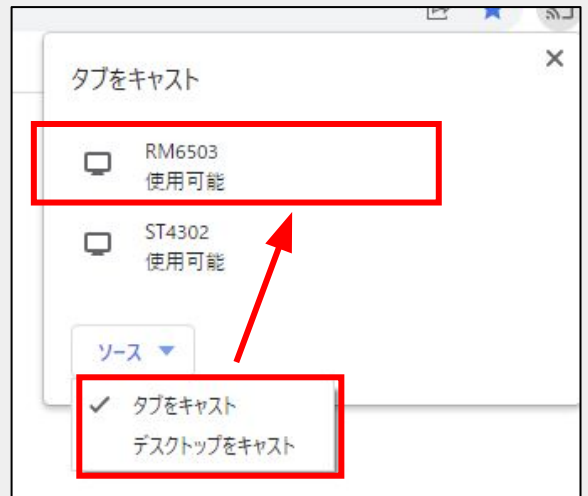
2. ブラウザ右上の「☰」を選択



3. キャストを選択



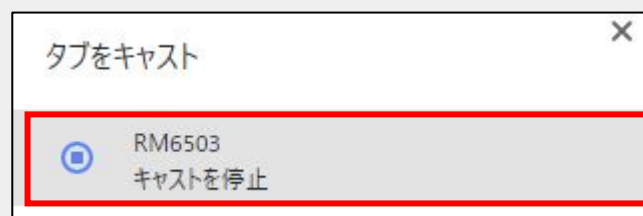
4. ソースを選択し、デスクトップまたはタブをキャストを選択し、電子黒板を選択します



5. キャスト中表記に変わり、投影が始まります



6. 投影を停止する場合は、リストの投影中のデバイスを再度選択します

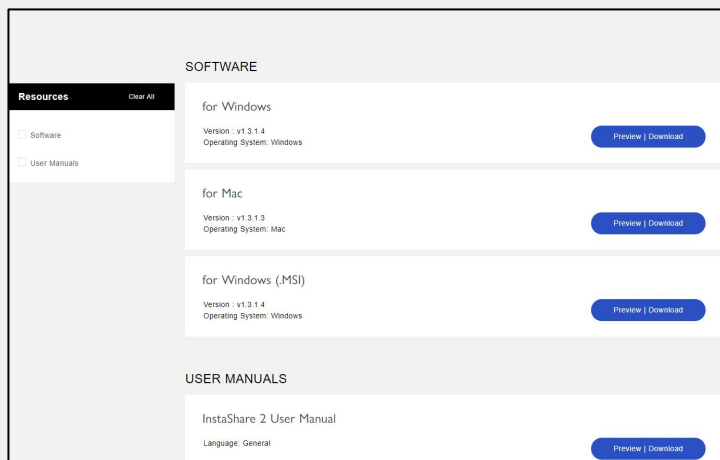


InstaShare 2アプリで接続

<アプリケーションのインストール方法>

・Windows、Macの場合

BenQホームページより、InstaShare2アプリをダウンロード
インストールします



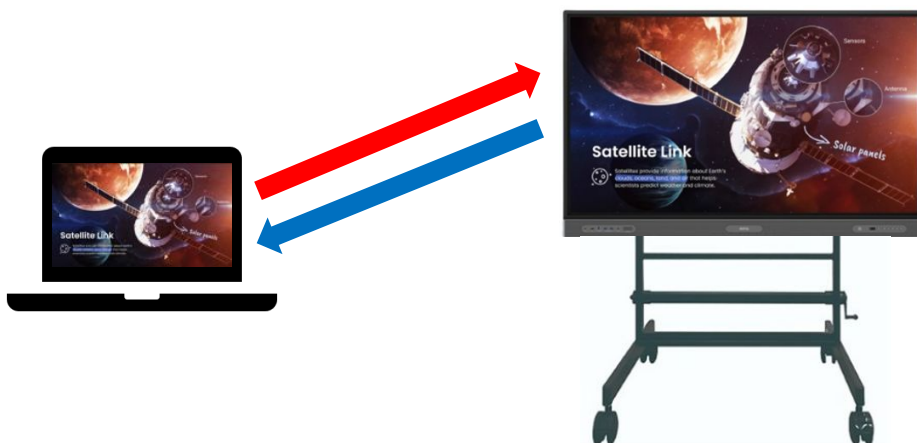
・AndroidまたはiPad、iOS端末の場合

Google PlayまたはApp StoreよりInstaShare2をダウンロード
インストールします

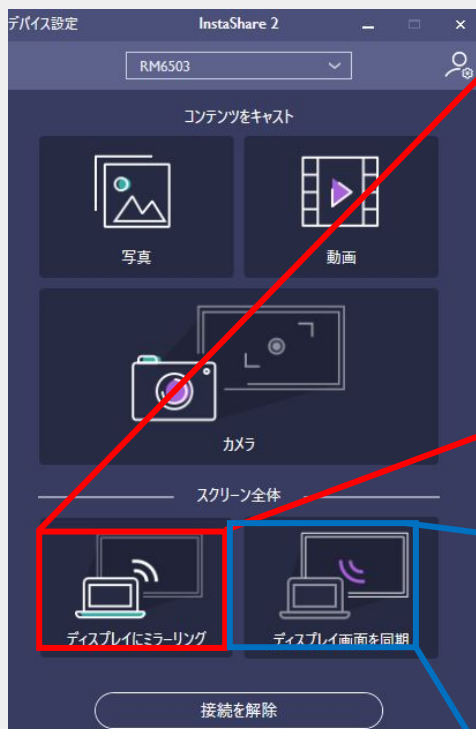


共有する (InstaShare 2)

Windows PC, Mac PCの場合



PC画面を電子黒板へ

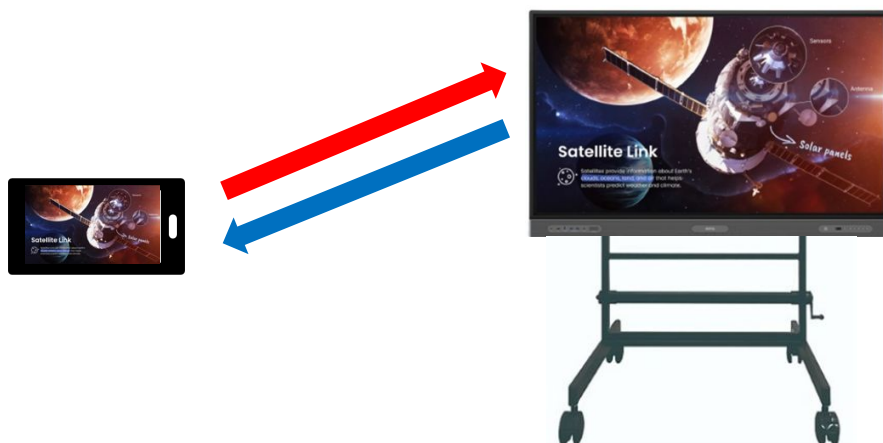


電子黒板画面をPCへ



共有する (InstaShare 2)

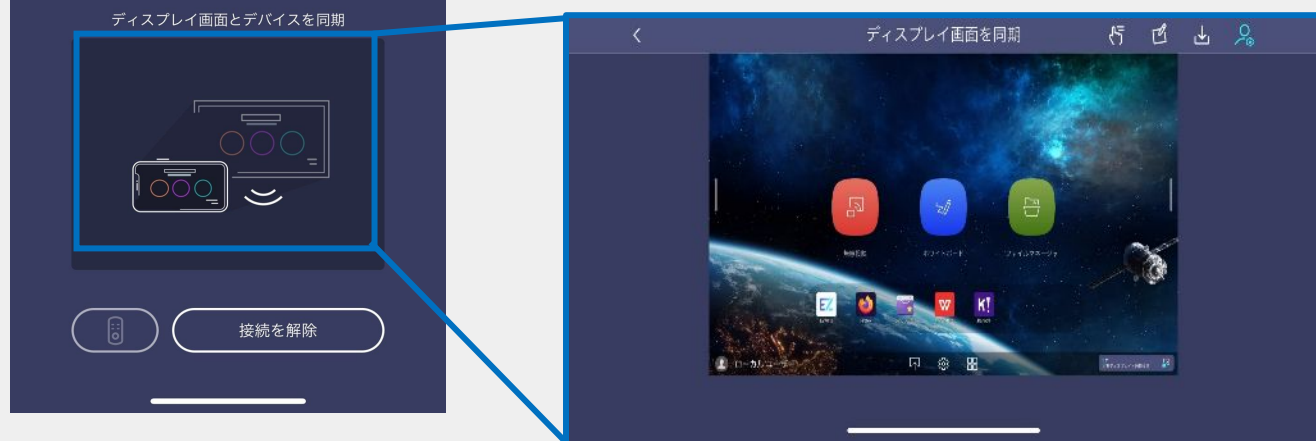
Android、iPad、iOS端末の場合



タブレット、スマートフォン画面を電子黒板へ



電子黒板画面をタブレット、スマートフォンへ

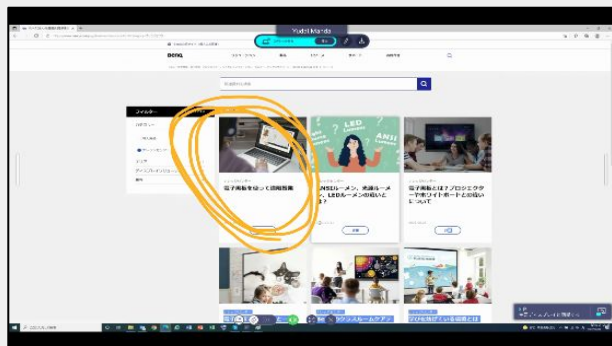
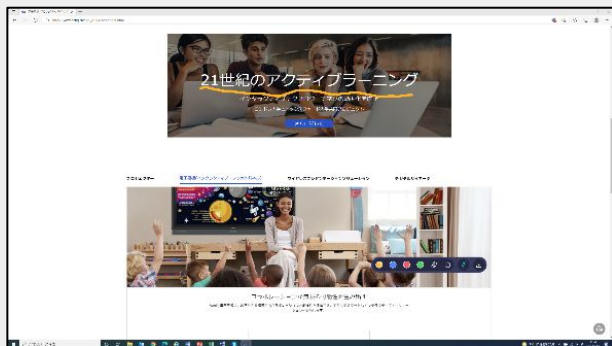


共有する (InstaShare 2)

InstaShare 2の注釈機能



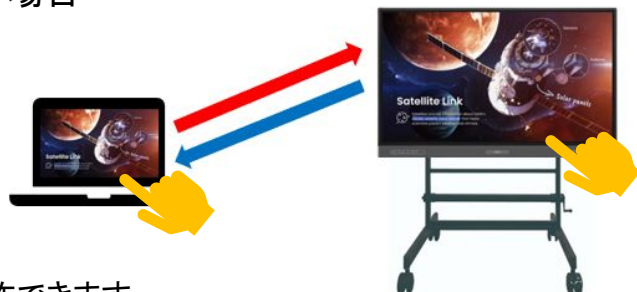
アイコンで注釈が書けます



※ EZ 注釈ツールでも注釈を書き込むことができます。

タッチ操作

Windows PC , Mac PCの場合



タッチバック機能により
双方向から共有画面をタッチ操作できます。

Android, iPad, iOSの場合



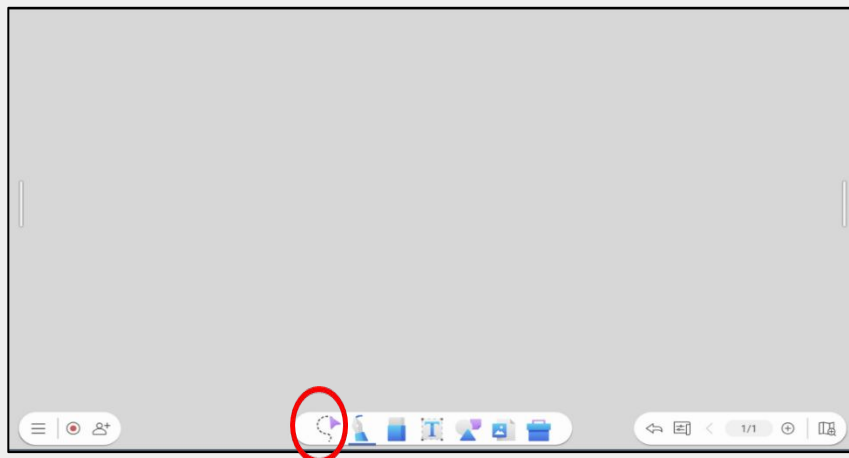
画面共有元の端末のみから
共有画面のタッチ操作ができます。

＜電子黒板の使い方 ③＞

ホワイトボード機能を使う

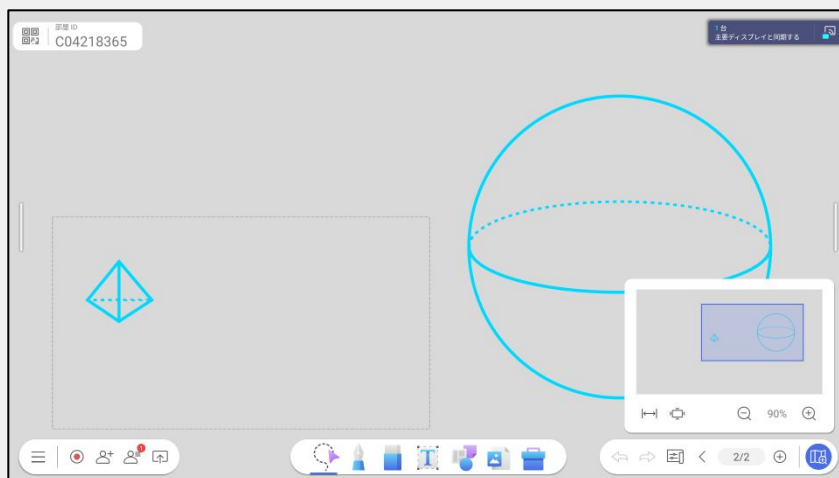
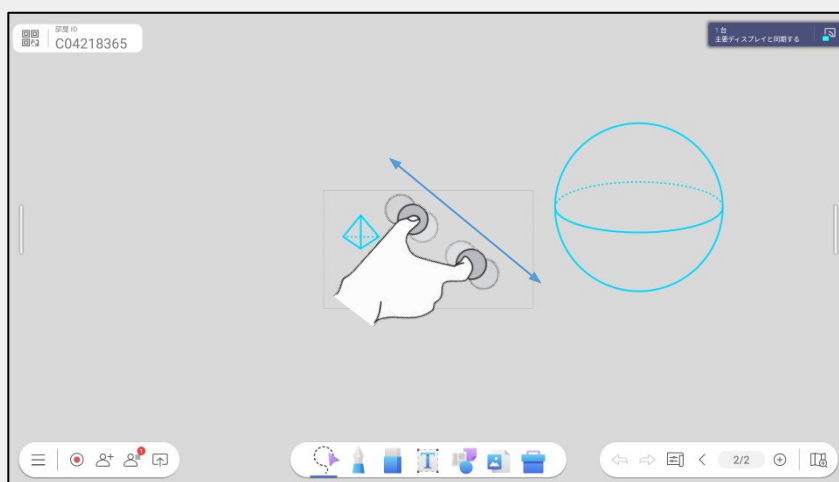
選択モード

ツールバーの選択アイコンを選択すると「選択モード」になります。



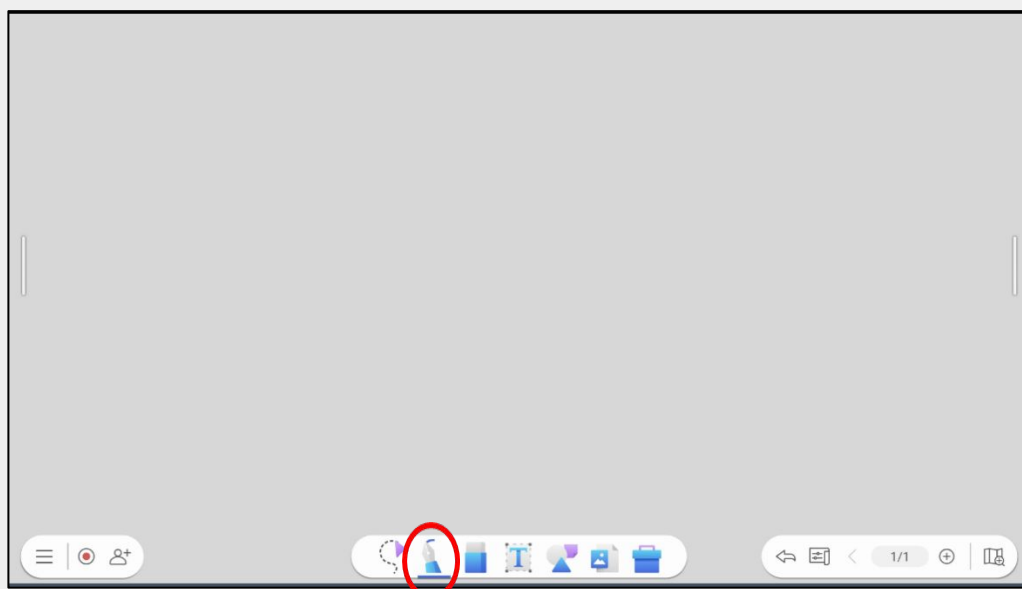
タッチでオブジェクトの選択や調整ができます。

2本指でホワイトボードページの拡大縮小などができます。

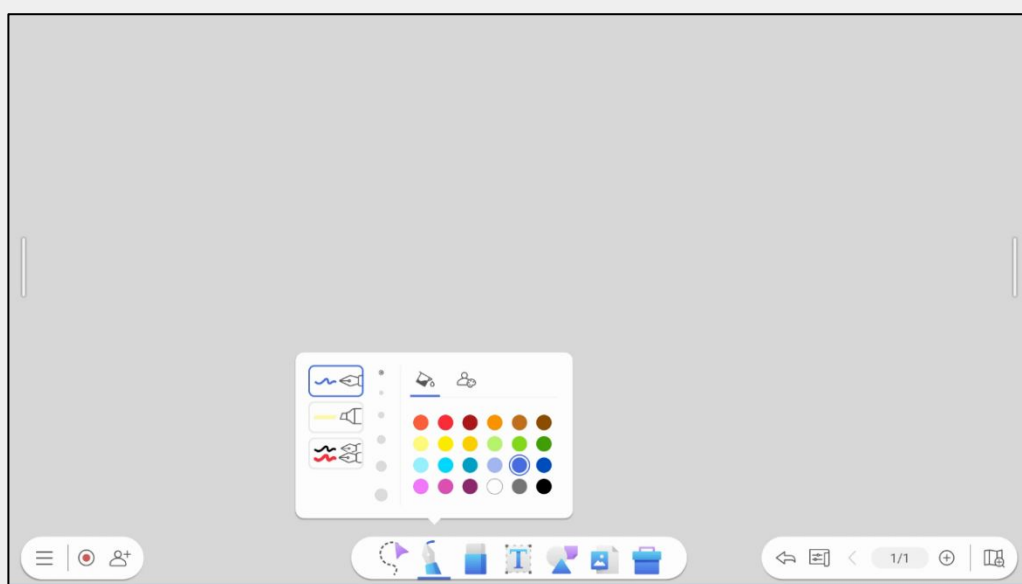


ペン

1. ツールバーのペンアイコンを選択することで書き込みができます



2. ペンアイコンを2回選択することでペンの設定画面が表示され、色、太さ、ペンモード、カスタムカラーの登録ができるようになります



* デュアルペンモードでは付属の 2本のペンを使うことで同時に 2種類の色で書くことができます

消しゴム

<消去方法(1)>

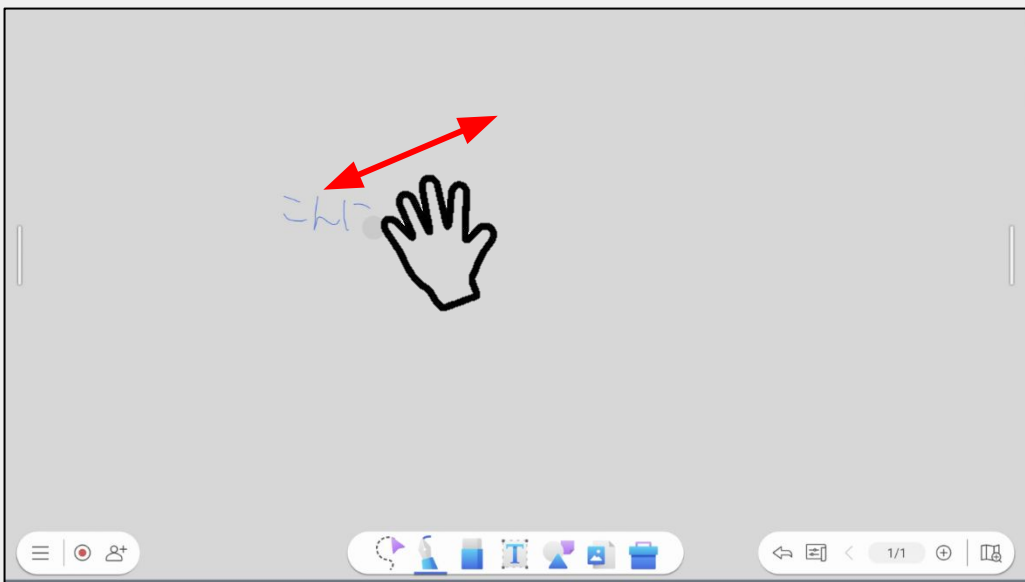
ツールバーの消しゴムアイコンを書いたものを消すことができます

- ①指先消し
- ②ストローク消し
- ③全部消し



<消去方法(2)>

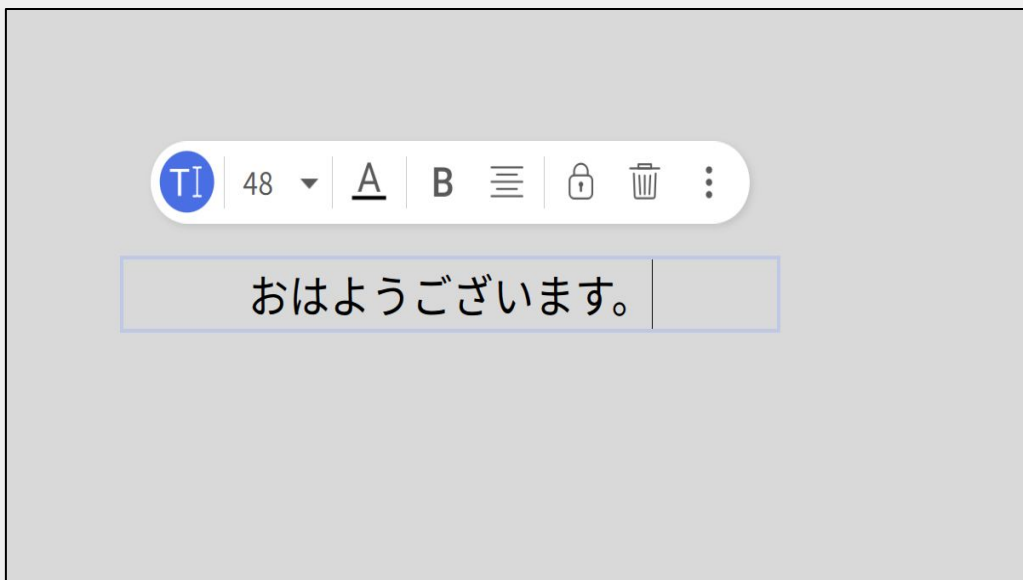
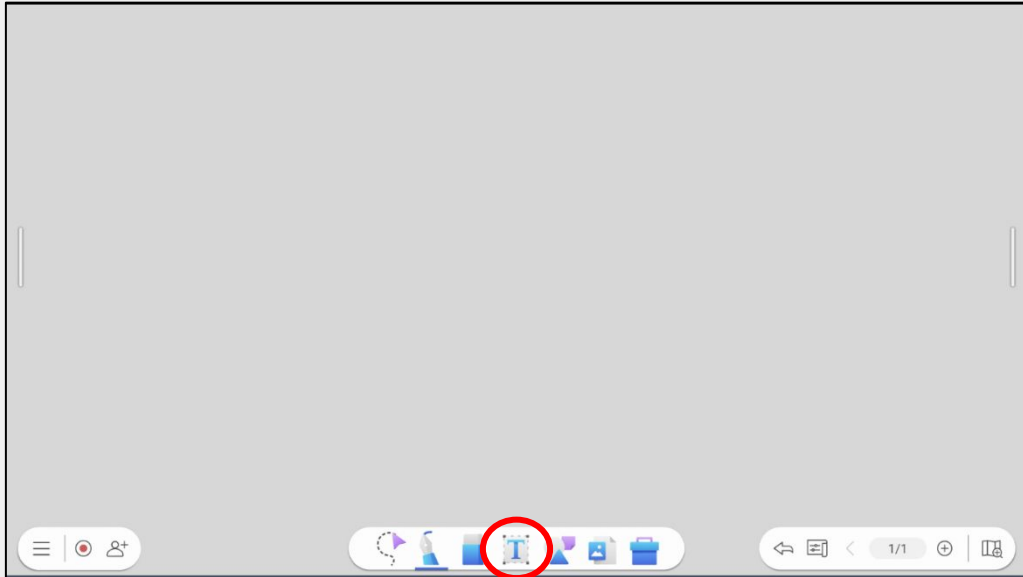
ペンで書き込んだ内容は手のひらで黒板消しのように消すことができます



手のひら消しゴムは
「ペンモード」の時でも利用できます。

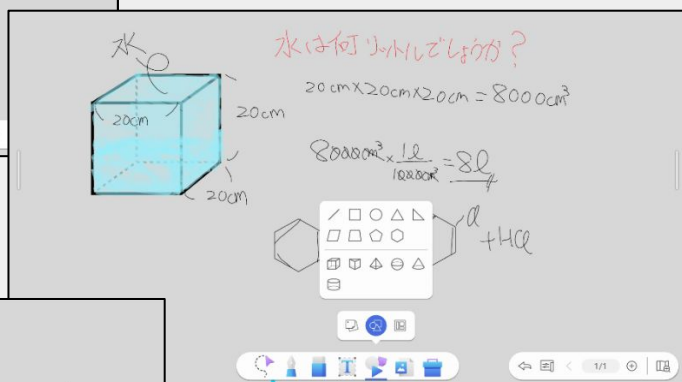
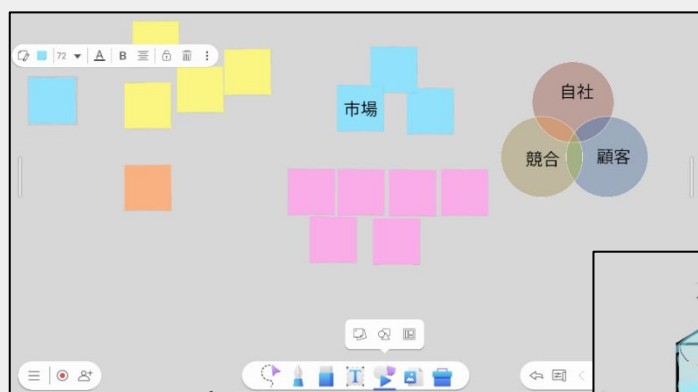
テキスト挿入

ツールバーのテキストブロックアイコンを選択すると
テキストを入力することができます



付箋、図形、背景画の挿入

ツールバーの図形アイコンを選択すると付箋、図形、背景画像を入力することができます



ファイル挿入

ツールバーの「写真」アイコンを選択する様々なファイルを挿入できます

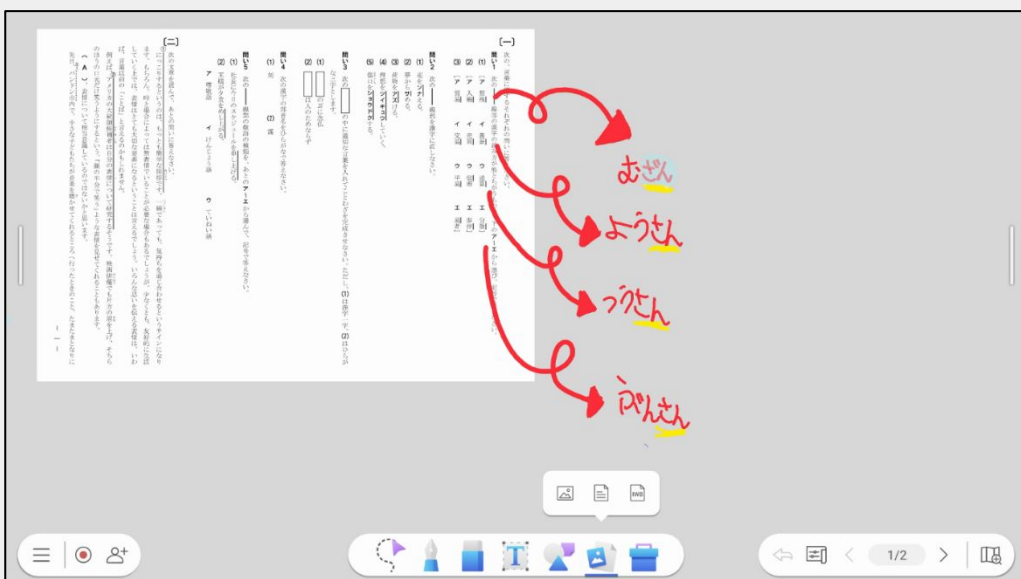
- 画像ファイル
- ドキュメントファイル
- EZWrite形式ファイル

など

＜対応拡張子＞

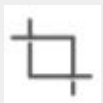
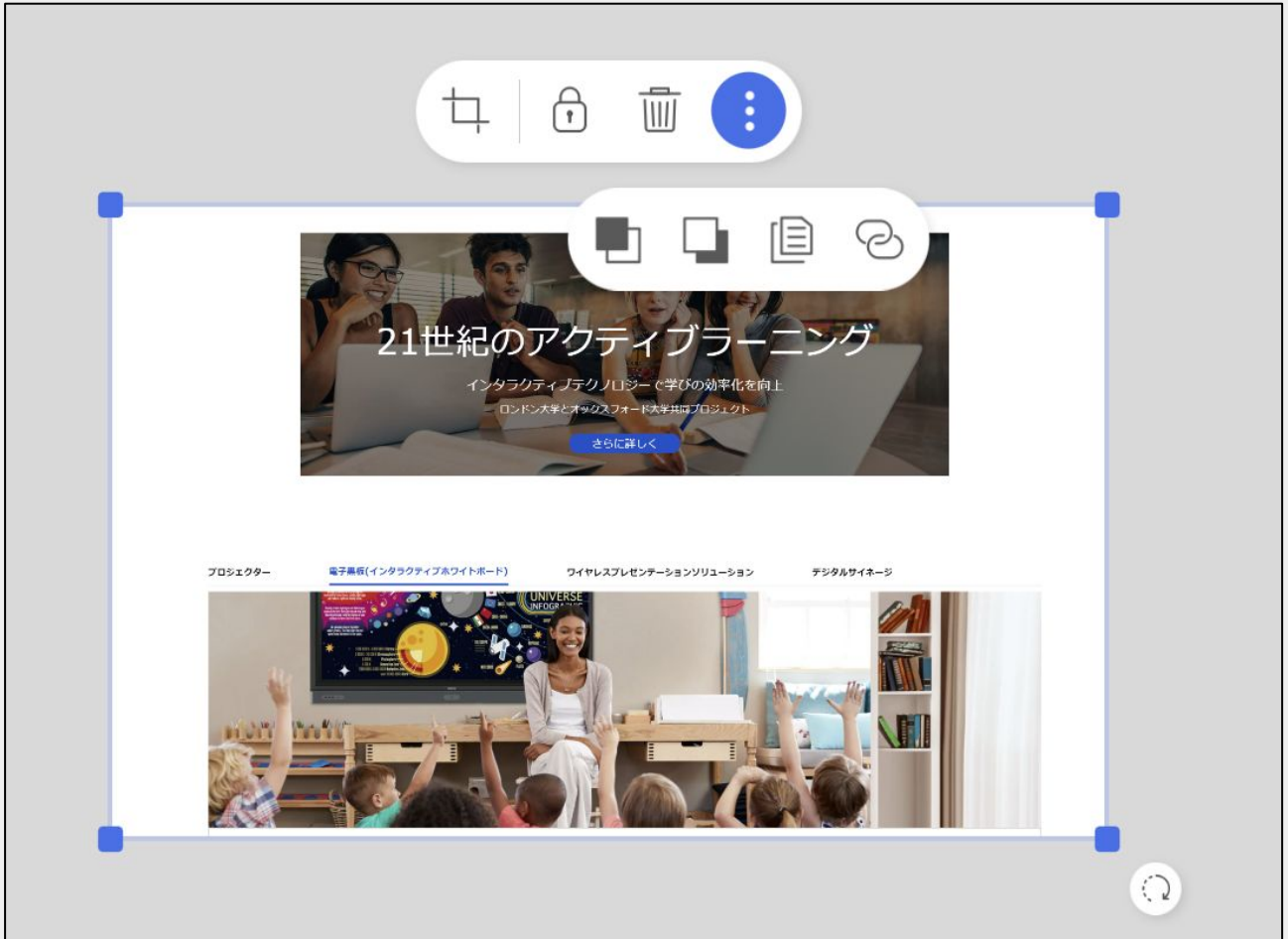
画像 : .png .jpg .jpeg

ドキュメント : .pdf .ppt .pptx .doc .docx



オブジェクト選択

ツールバーの選択アイコンでオブジェクト選択すると
オブジェクトの移動、ロック、削除などができます



トリミング



ロック



削除



詳細



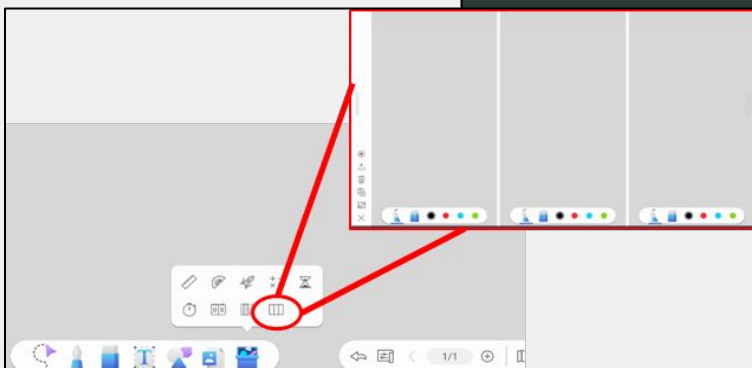
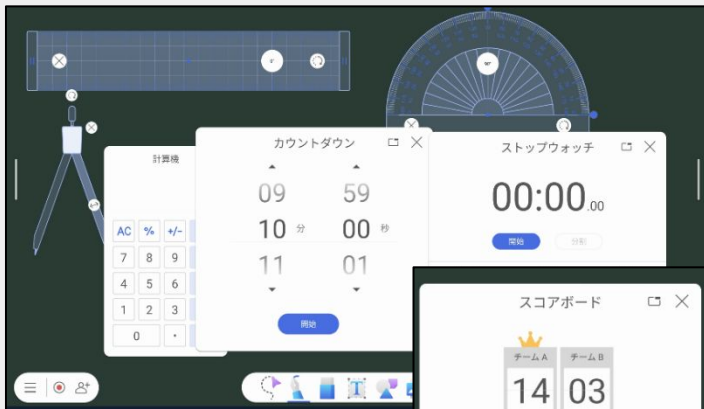
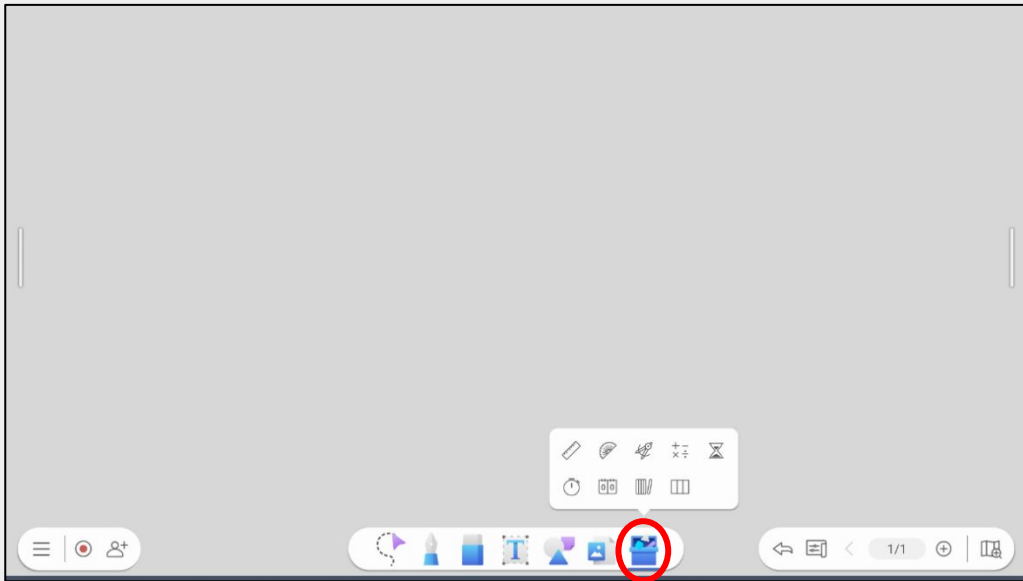
上に重ねる、下に重ねる

複製

URL挿入

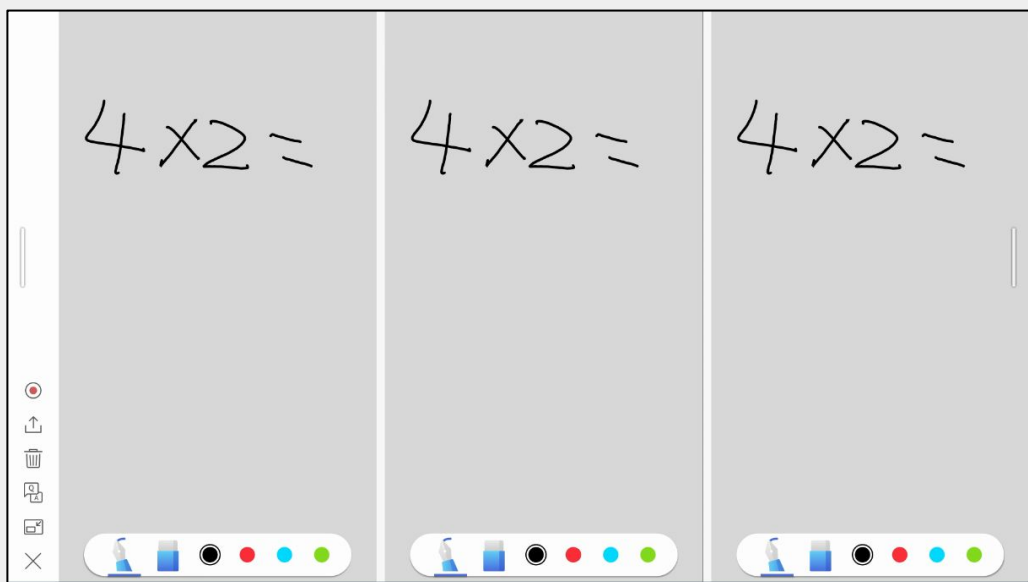
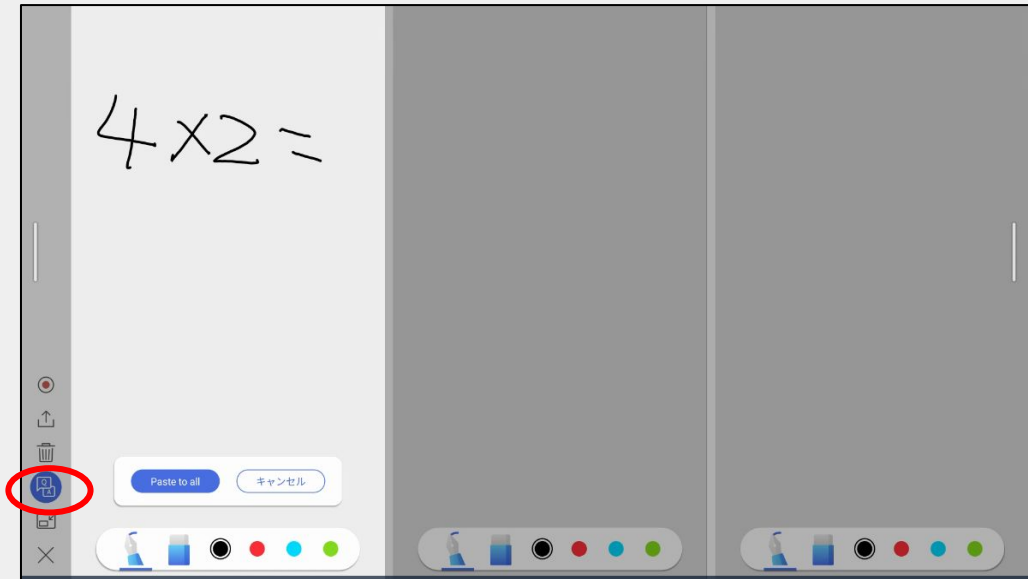
ツールボックス

ツールバーのツールボックスアイコンを選択すると
定規、分度器、コンパス、チーム投稿機能などが使えます



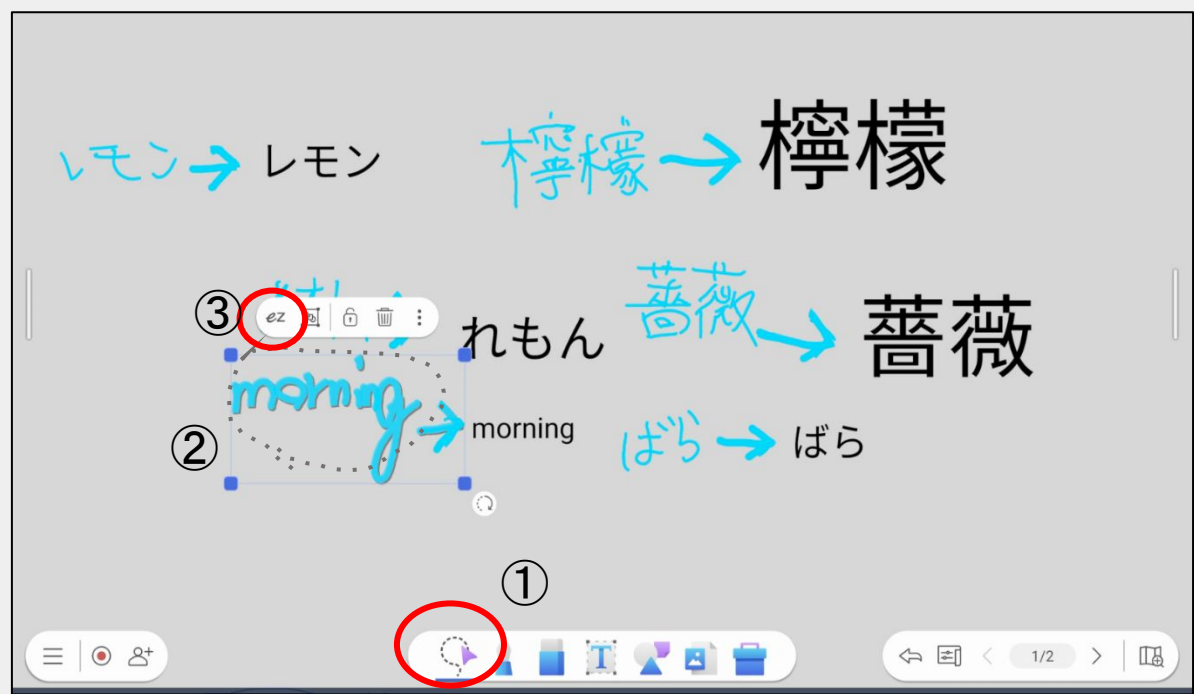
チーム投稿機能

Q&Aアイコンを選択することで問題も出すことができます



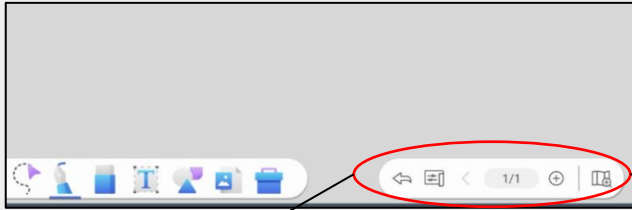
手書き文字変換機能

手書きした文字を選択アイコンで囲い、「ez」アイコンを選択するとテキストに変換できます



Index	Language	Index	Language
1	English	17	Portuguese
2	French	18	Traditional Chinese
3	German	19	Simplified Chinese
4	Dutch	20	Arabic
5	Polish	21	Japanese
6	Russian	22	Thai
7	Czech	23	Persian
8	Danish	24	Vietnamese
9	Swedish	25	Korean
10	Italian	26	Turkish
11	Romanian	27	Bahasa Indonesia
12	Finnish	28	Hebrew
13	Norwegian	29	Hindi
14	Greek	30	Catalan
15	Hungarian	31	Basque
16	Spanish	32	Spain(Basque)

ページメニュー



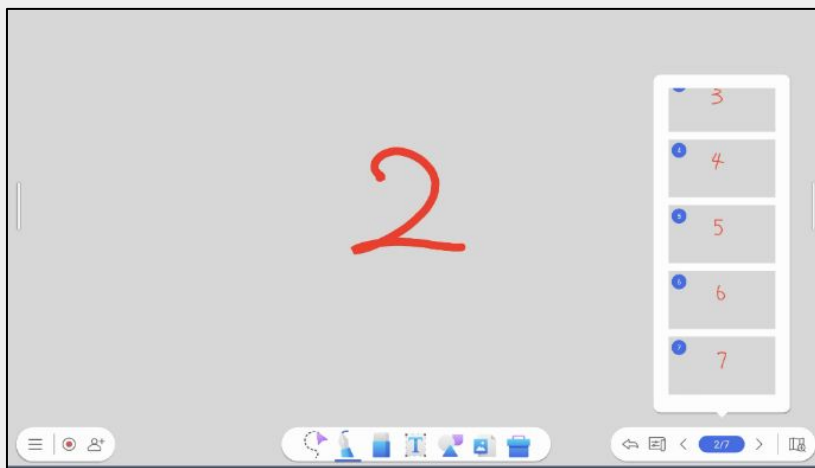
戻る

背景色変更
レイヤー追加

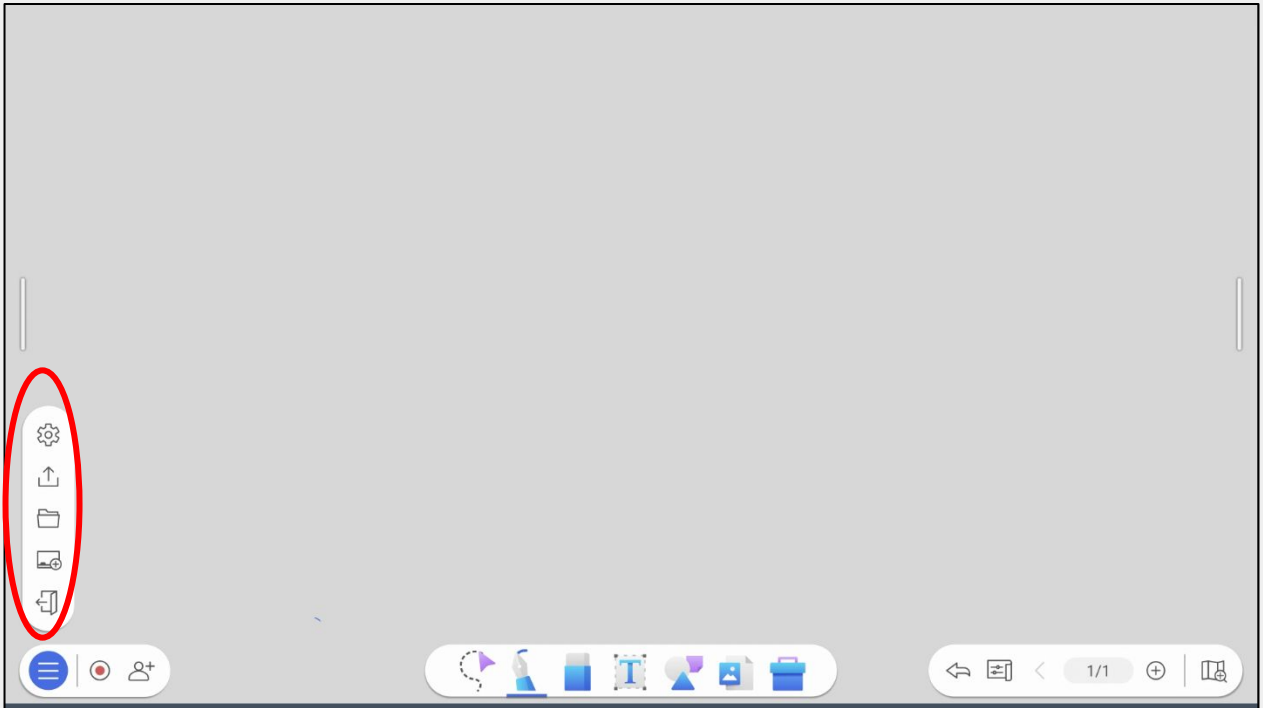
ページプレビュー

ページ追加

キャンバスプレビュー



メインメニュー



EZWrite 6 の設定



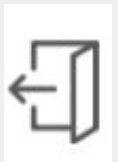
保存



自動保存されたホワイトボードリスト



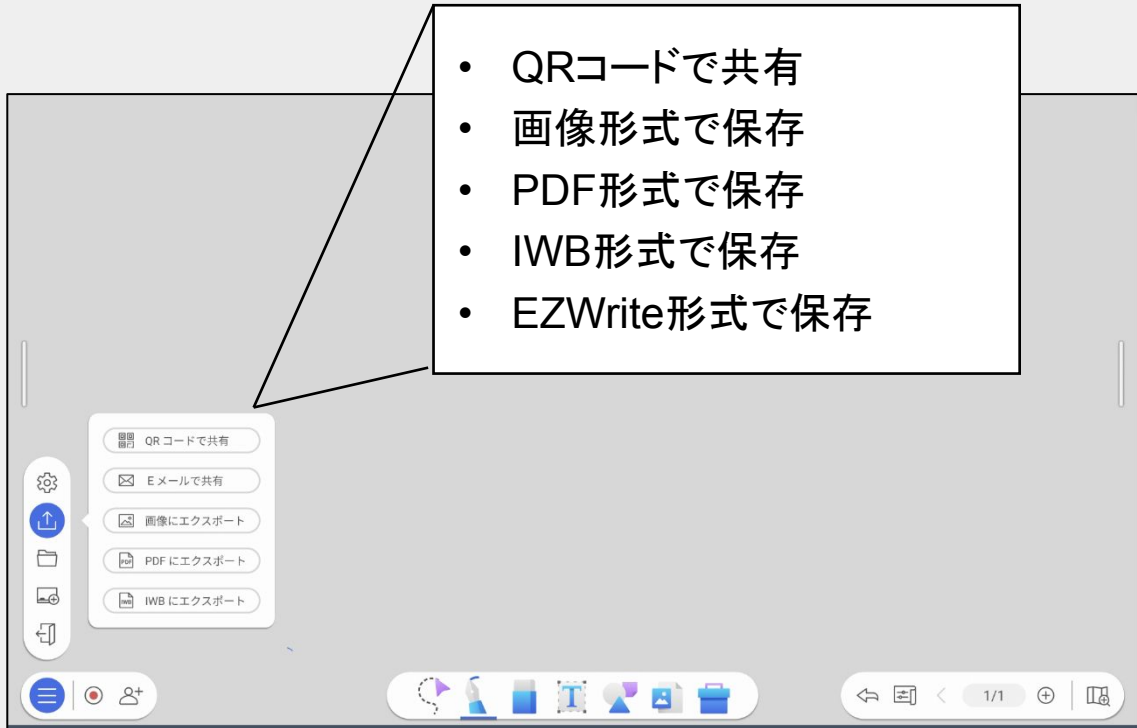
新しいホワイトボードを開く



EZWrite 6 の終了

保存

「詳細メニュー」→「保存」から

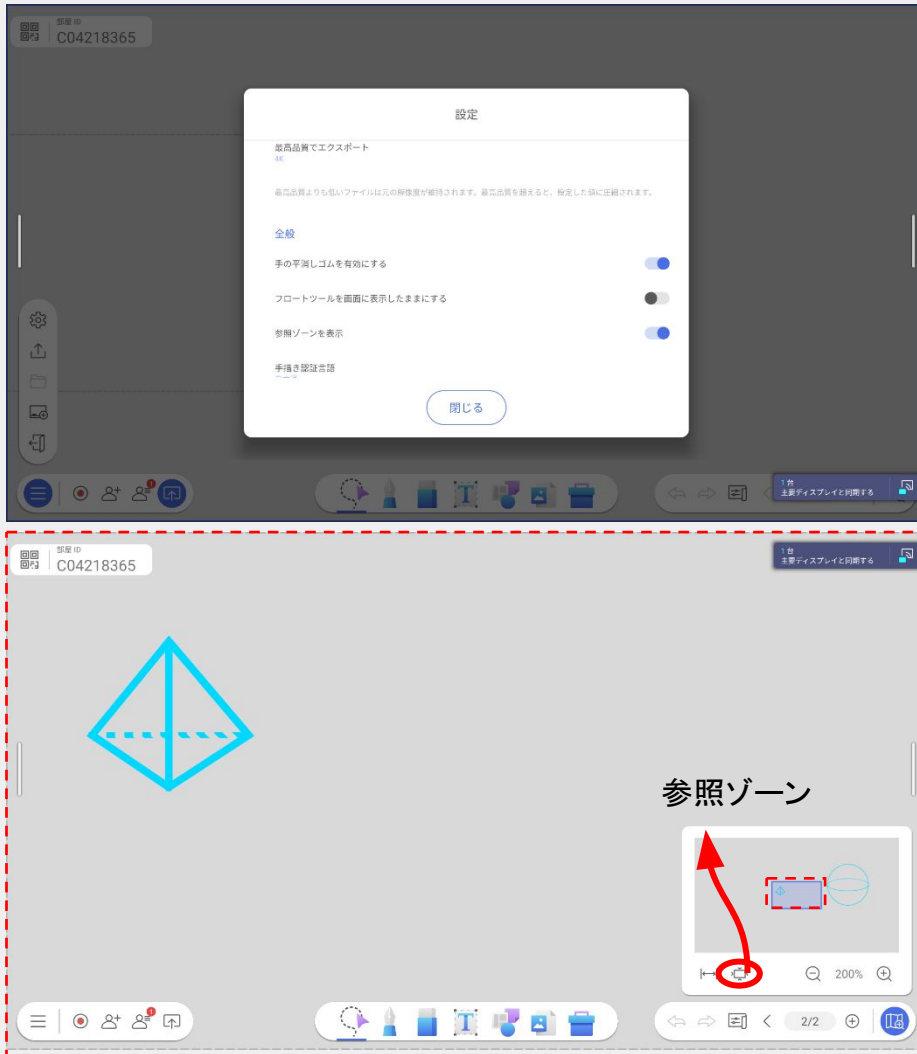


「詳細メニュー」→「自動保存されたホワイトボードリスト」から

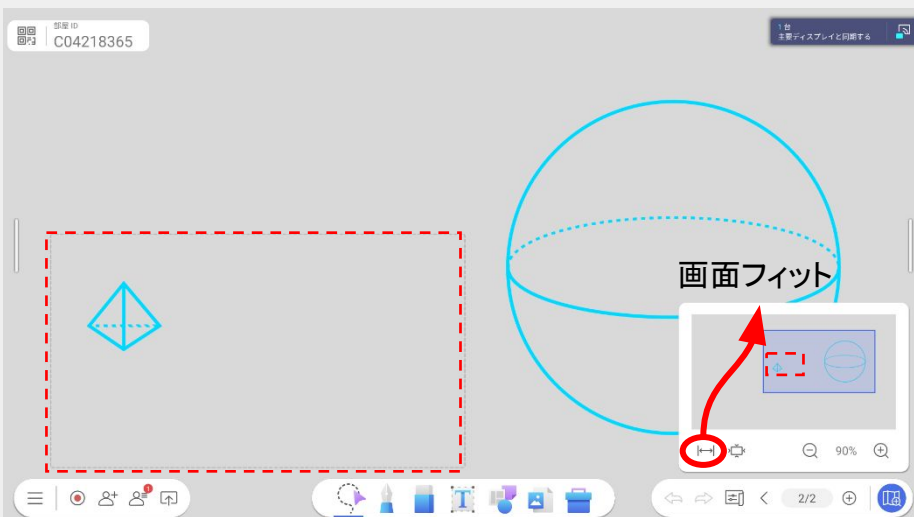


参照ゾーン、画面フィット

EZWrite 6の「設定」画面で「参照ゾーンを表示」を有効化すると、キャンバスの中央に枠線が表示されます。表示することで、キャンバスを縮小しても参照ゾーンの位置がわかりやすくなります。



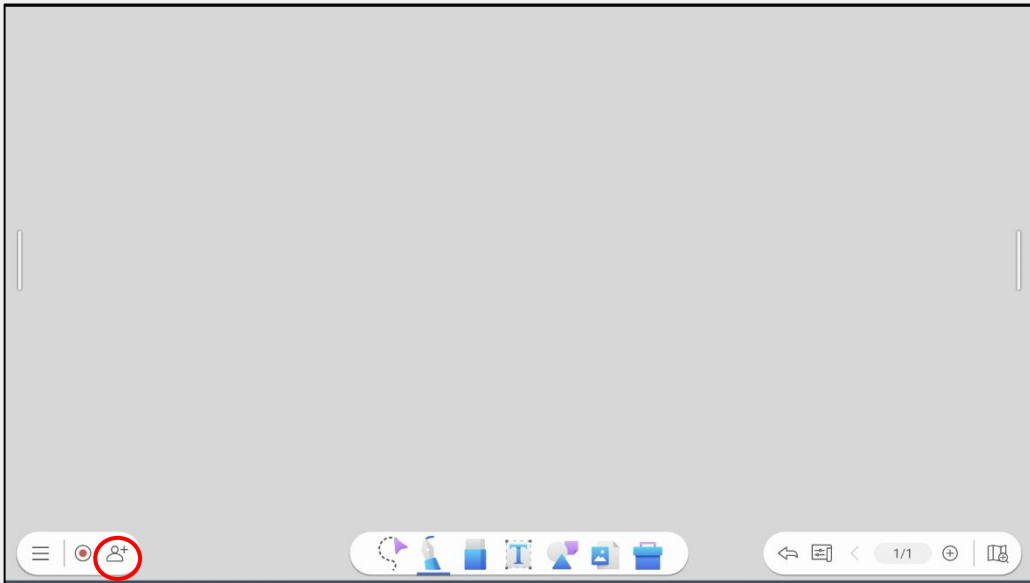
「キャンバスプレビュー」より、「画面フィット」を選択すれば
キャンバス全体のコンテンツを画面に表示するよう自動調整できます



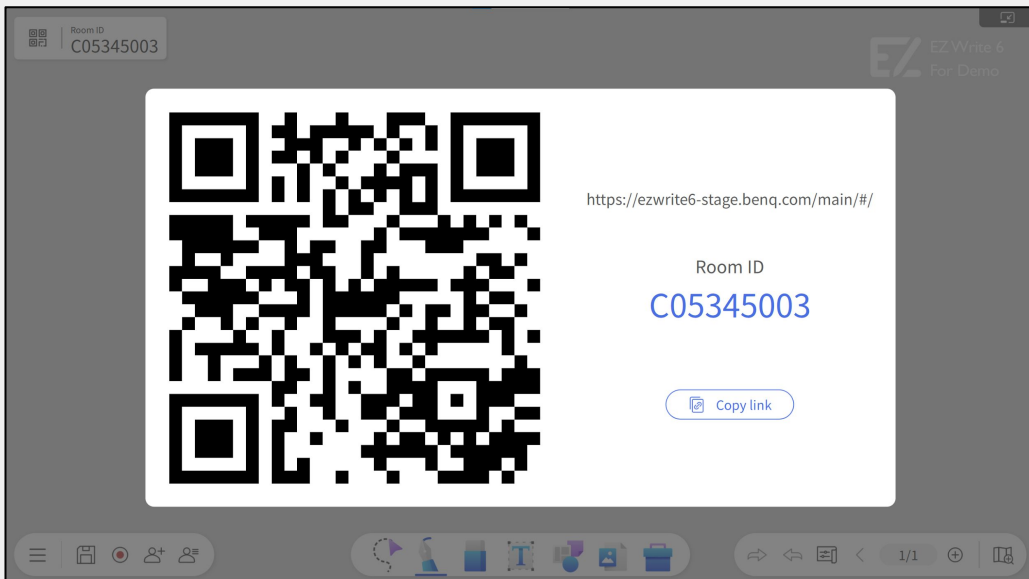
クラウドホワイトボード機能

クラウドホワイトボードではブラウザ経由でホワイトボードの閲覧や書き込みができるため、遠隔のユーザーと手書きのコミュニケーションが取れます。

1.  アイコンを選択し、クラウドホワイトボードを開始

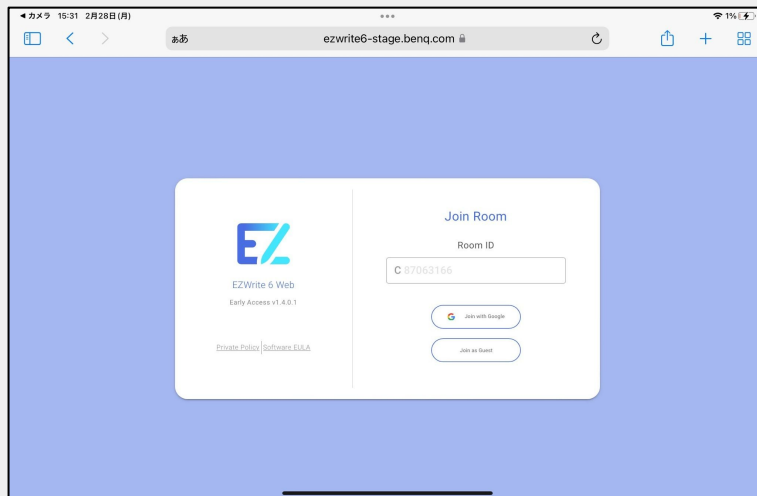


2. 参加者はQRコードを読み取り名前を入力、
または表示されているURLにルームIDを入力し名前を入力し
参加します <対応ブラウザ> Chrome、Safari、Edge、Firefox

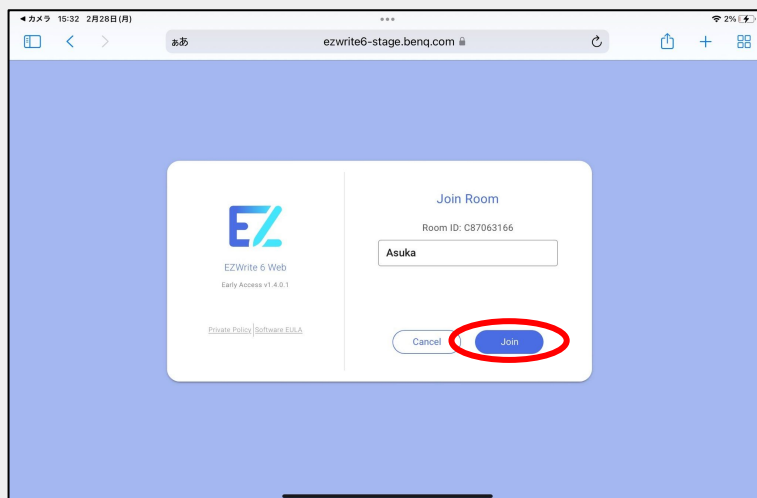


クラウドホワイトボード機能

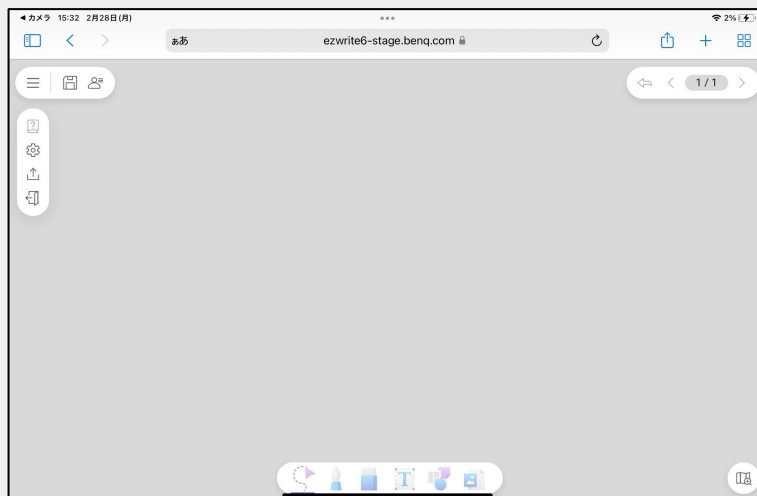
Googleアカウントまたはゲストで参加



ゲストで参加する場合名前を入力し Joinを選択



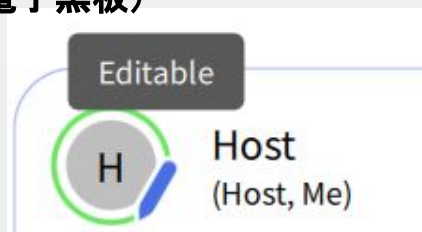
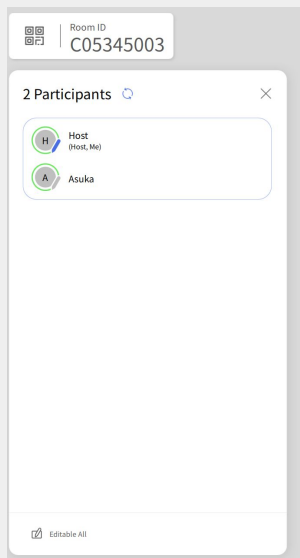
クラウドホワイトボード画面になります



クラウドホワイトボード機能



ホスト(電子黒板)

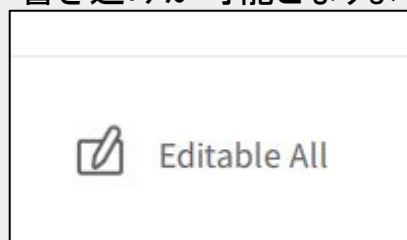


ゲスト(参加者)

ゲストのペンアイコンを選択すると Editable となり、ゲストからの書き込みが可能となります



Editable Allを選択するとゲスト全員からの書き込みが可能となります



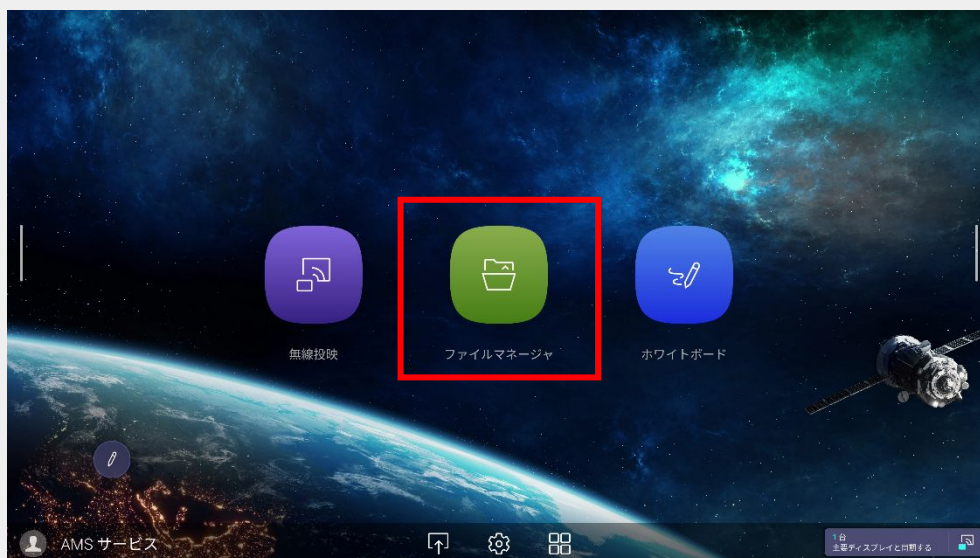
＜電子黒板の使い方 ④＞

データを閲覧する

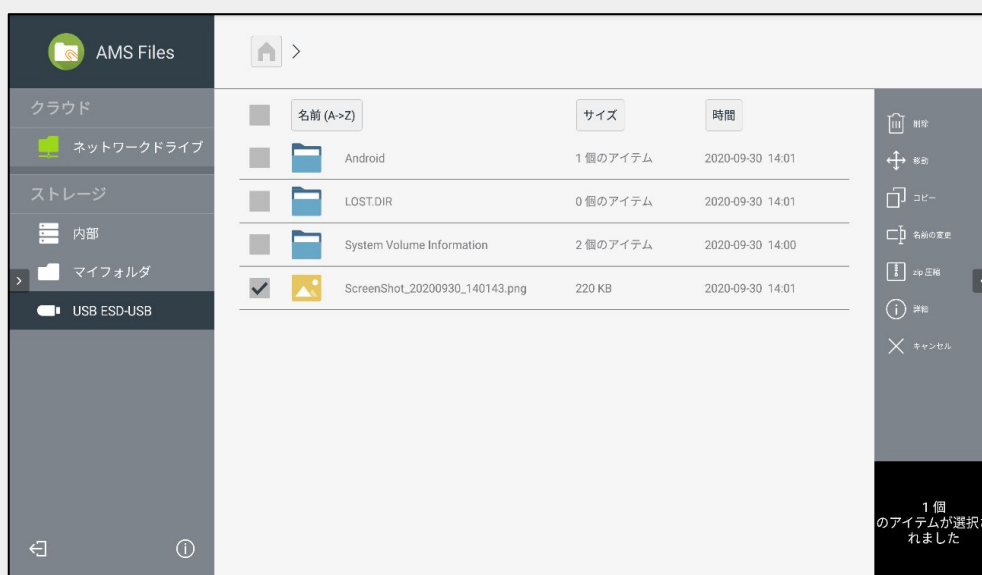
File Manager

電子黒板本体、USBメモリに保存したデータの参照
また、外部ストレージへの書き出しに利用します

- ・ホーム画面からファイルマネージャーをタップします。



- ・左側のタブからドライブを選択することができ、個々のファイルを選択すると右側のタブにファイルオプションが表示されます



故障かな？と思ったら

・電子黒板の電源が入らない

- 電子黒板の電源ケーブルが本体及びコンセントにささっているかご確認ください。
- 電源のスイッチが入っているかどうかご確認ください。

・PCの画面が映らない

- ケーブルで入力の場合は、ケーブルを差しなおしてください。
- InstaShare 2の場合は、PCおよび電子黒板が同一ネットワークに接続されているか確認してください。
また電子黒板の再起動、PCの再起動をお願いいたします。

・本体、アプリがフリーズしてしまった

- 本体の再起動を行ってください。

・タッチが効かない

- USBマウスを接続
またはリモコンから設定-デバイス-詳細設定から
タッチ機能が有効になっているかご確認ください。

それでも直らない場合やその他ご不明な点がございましたら
下記までご連絡ください。

[お問合せ先]

ベンキュージャパンテクニカルサポートセンター

TEL: 0570-015-533

Email: support@benq.jp

受付時間: 月曜日～金曜日 9:30～17:00

(土・日・祝祭日・弊社指定日を除く)